取扱説明書

4G LTE

目次

安全上のご注意

ご利用の準備

基本操作

付録

ごあいさつ

このたびは、「VEGA（PTL21）」（以下、「本製品」と表記します）をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
ご使用の前に『取扱説明書』（本書）または『取扱説明書（詳細版）』をお読みいただき、正しくお使いください。
お読みになった後は、いつでも見られるようお手元に大切に保管してください。『取扱説明書』（本書）を紛失されたときは、auショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。

操作説明について

『取扱説明書』（本書）では、主な機能の主な操作のみ説明しています。
さまざまな機能のより詳しい説明については、本体内で利用できる『取扱説明書アプリケーション』やauホームページより『取扱説明書（詳細版）』をご参照ください。

■ 取扱説明書アプリケーション

本製品では、本体内で詳しい操作方法を確認できる『取扱説明書アプリケーション』を利用できます。
また、機能によっては説明画面からその機能を起動することができます。

1 ホーム画面で［アプリ］→［取扱説明書］

初めてご利用になる場合は、画面の指示に従ってアプリケーションをダウンロードして、インストールする必要があります。

■ 取扱説明書ダウンロード

『取扱説明書』（本書）、『設定ガイド』、『取扱説明書（詳細版）』のPDFファイルをauホームページからダウンロードできます。
http://www.au.kddi.com/torisetsu/index.html

■For Those Requiring an English/Korean/Simplified Chinese/Traditional Chinese/Portuguese Instruction Manual 英語版・韓国語版・中国語（簡体）版・中国語（繁体）版・ポルトガル語版の『取扱説明書』が必要な方へ

You can download the English version of the Basic Manual from the au website (available from approximately one month after the product is released).

『取扱説明書･抜粋（英語版）』をauホームページからダウンロードできます（発売後約1ヶ月後から）。

Download URL: http://www.au.kddi.com/torisetsu/index.html

English/Korean/Simplified Chinese/Traditional Chinese/Portuguese Simple Manual can be read at the end of the full Instruction Manual (Japanese).

簡易英語版／簡易韓国語版／簡易中国語（簡体）版／簡易中国語（繁体）版／簡易ポルトガル語版は、『取扱説明書（詳細版）』巻末でご覧いただけます。

安全上のご注意

本製品をご利用になる前に、本書の「安全上のご注意」をお読みのうえ、正しくご使用ください。
故障とお考えになる前に、以下のauホームページのauお客さまサポートで症状をご確認ください。
http://cs.kddi.com/support/komatta/kosho/index.html

本製品をご利用いただくにあたって

- サービスエリア内でも電波の届かない場所（トンネル・地下など）では通信できません。また、電波状態の悪い場所では通信できないこともあります。なお、通信中に電波状態の悪い場所へ移動すると、通信が途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品は電波を使用しているため、第三者に通信を傍受される可能性がないとは言えませんので、ご留意ください。（ただし、LTE ／ CDMA ／ GSM ／ UMTS方式は通信上の高い秘話機能を備えております。）
- 本製品は国際ローミングサービス対応の携帯電話ですが、本書で説明しております各ネットワークサービスは、地域やサービス内容によって異なります。

- 本製品は電波法に基づく無線局ですので、電波法に基づく検査を受ける場合があり、その際にはお使いの本製品を一時的に検査のためご提供いただく場合がございます。
- 「携帯電話の保守」と「稼動状況の把握」のために、お客様が利用されている携帯電話のIMEI情報を自動的にKDDI（株）に送信いたします。
- 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。
- お子様がお使いになるときは、保護者の方が「取扱説明書」（本書）をよくお読みになり、正しい使いかたをご指導ください。
- 海外でご利用される場合は、その国／地域の法規制などの条件をあらかじめご確認ください。

■マナーも携帯！

- 電源を入れておくだけで、携帯電話からは常に弱い電波が出ています。周囲への心配りを忘れずに楽しく安全に使いましょう。
- 映画館や劇場、美術館、図書館などでは、発信を控えるのはもちろん、着信音で周囲の迷惑にならないように電源を切るか、マナーモードを利用しましょう。
- 街中では、通行の邪魔にならない場所で使いましょう。
- 新幹線の車中やホテルのロビーなどでは、迷惑のかからない場所へ移動しましょう。
- 通話中の声は大きすぎないようにしましょう。
- 携帯電話のカメラを使って撮影などする際は、相手の方の許可を得てからにしましょう。

■周りの人への配慮も大切！

- 満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカーを装着している方がいる可能性があります。携帯電話の電源を切っておきましょう。
- 病院などの医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止と定めている場所では、その指示に従いましょう。

■こんな場所では、使用禁止！

- 自動車・原動機付自転車・自転車運転中に携帯電話を使用しないでください。交通事故の原因となります。自動車・原動機付自転車運転中の携帯電話の使用は法律で禁止されています。また、自転車運転中の携帯電話の使用も法律などで罰せられる場合があります。
- 航空機内で本製品を使用しないでください。航空機内での電波を発する電子機器の使用は法律で禁止されています。ただし、一部の航空会社ではご利用いただける場合もございます。詳細はご搭乗される航空会社にお問い合わせください。

同梱品一覧

ご使用いただく前に、下記の同梱物がすべてそろっていることをご確認ください。

本体

保証書

電池パック

卓上ホルダ

- 取扱説明書
- 設定ガイド
- VEGA Motion はじめてガイド

以下のものは同梱されていません。

- microSDメモリカード
- ACアダプタ
- ステレオイヤホン
- microUSBケーブル

- 指定の充電用機器（別売）をお買い求めください。
- 本文中で使用している携帯電話のイラストはイメージです。実際の製品と違う場合があります。

目次

ごあいさつ………………………… i
操作説明について………………… i
安全上のご注意……………………2
本製品をご利用いただくに
あたって……………………………2
同梱品一覧…………………………4

安全上のご注意

本書の表記方法について……………8
免責事項について………………… 10
安全上のご注意
(必ずお守りください)…………… 12
取り扱い上のお願い……………… 33
防水／防塵性能に関するご注意… 48
Bluetooth® ／無線LAN（Wi-Fi®）
機能について …………………… 57
パケット通信料についての
ご注意…………………………… 61
Google Play ／ au Market ／
アプリケーションについて……… 62

ご利用の準備

各部の名称と機能………………… 63
電池パックを取り付ける／
取り外す………………………… 66
au Micro IC Card(LTE)を
取り付ける／取り外す…………… 70
microSDメモリカードを
取り付ける／取り外す…………… 74
充電する………………………… 79
電源を入れる／切る……………… 87

基本操作

タッチパネルの使いかた………… 90
ホーム画面を利用する…………… 92

本製品の状態を知る………………… 93
ランチャーメニューを利用する… 97
文字を入力する…………………… 110
設定メニューを表示する……… 111
au災害対策アプリを利用する… 115

付録

周辺機器のご紹介……………… 121
故障とお考えになる前に……… 125
ソフトウェアを更新する……… 131
アフターサービスについて…… 133
主な仕様………………………… 138
携帯電話機の比吸収率（SAR）
について………………………… 141
Safety Information ………… 143
FCC Notice…………………… 144
輸出管理規制…………………… 149
知的財産権について…………… 149
利用許諾契約…………………… 155

本書の表記方法について

■ 掲載されているキー表示について

本書では、キーの図を次のように簡略化しています。

■ 項目／アイコン／キーなどを選択する操作の表記方法について

本書では、メニューの項目／アイコン／画面上のキーなどをタップ（▶P.90）する操作を、［(項目などの名称)］と省略して表記しています。

また、本書では縦表示での操作を基準に説明しています。横表示では、メニューの項目／アイコン／画面上のキーなどが異なる場合があります。

例：ホーム画面にウィジェットを追加する場合

1 **ホーム画面で［ ⋮ ］→［ウィジェット］**

追加可能なウィジェットが表示されます。追加したいウィジェットを目的の場所までドラッグしてドロップします。

memo

- アプリケーションによっては、起動した際にホームやメニューなどの基本画面が表示されずに、前回起動時に最後に表示していた画面などが表示される場合があります。その場合は、⤺ を数回タップするとホームやメニューなどの基本画面が表示されます。本書では、⤺ を数回タップする操作を省略して、ホームやメニューなどの基本画面からの操作を記載しています。
- 本書では、キーや画面、アイコンは本体カラー「プレシャスホワイト」を例に説明しておりますが、実際のキーや画面とは字体や形状が異なっていたり、一部を省略している場合があります。あらかじめご了承ください。

- 本書に記載されているメニューの項目やアイコンはご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。また、説明用に意図的にアイコンを追加したり移動している場合があります。
- 本書では「microSD™メモリカード」、「microSDHC™メモリカード」および「microSDXC™メモリカード」の名称を「microSDメモリカード」と省略しています。

■ 掲載されている画面表示について

本書に記載されている画面は、実際の画面とは異なる場合があります。
また、画面の上下を省略している場合がありますので、あらかじめご了承ください。

- 各機能のお買い上げ時の設定については、「取扱説明書（詳細版）」をご参照ください。

免責事項について

- 地震・雷・風水害などの天災および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失・誤用・その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生ずる附随的な損害（記録内容の変化・消失、事業利益の損失、事業の中断など）に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

- 本製品の故障・修理・その他取り扱いによって、撮影した画像データやダウンロードされたデータなどが変化または消失することがありますが、これらのデータの修復により生じた損害・逸失利益に関して、当社は一切責任を負いません。
- 大切なデータはコンピュータのハードディスクなどに保存しておくことをおすすめします。万一、登録された情報内容が変化・消失してしまうことがあっても、故障や障害の原因にかかわらず当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

※本書で表す「当社」とは、以下の企業を指します。

発売元：KDDI（株）・沖縄セルラー電話（株）

輸入元：Pantech Wireless Japan Inc.

製造元：Pantech Co., Ltd.

memo

- 本書の内容の一部、または全部を無断転載することは禁止されています。
- 本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期しておりますが、万一、ご不審な点や記載漏れなどお気づきの点がありましたら、ご連絡ください。
- 乱丁、落丁はお取り替えいたします。

安全上のご注意（必ずお守りください）

■ **ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管してください。**

- この「安全上のご注意」には本製品を使用するお客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、守っていただきたい事項を記載しています。
- 各事項は以下の区分に分けて記載しています。

■表示の説明

⚠危険	この表示は「人が死亡または重傷（※1）を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容」を示しています。
⚠警告	この表示は「人が死亡または重傷（※1）を負うことが想定される内容」を示しています。
⚠注意	この表示は「人が傷害（※2）を負うことが想定される内容や物的損害（※3）の発生が想定される内容」を示しています。

※1 重傷：失明・けが・やけど（高温・低温）・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院や長期の通院を要するものを指します。

※2 傷害：治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど（高温・低温）・感電などを指します。

※3 物的損害：家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を指します。

■図記号の説明

	禁止（してはいけないこと）を示す記号です。
	濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。
	分解してはいけないことを示す記号です。
	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。
	必ず実行していただくこと（強制）を示す記号です。
	電源プラグをコンセントから抜いていただく（強制）内容を示しています。

■本体、au Micro IC Card(LTE)、電池パック、充電用機器、周辺機器共通

⚠危険　必ず、下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。

必ず指定の周辺機器をご使用ください。指定の周辺機器以外を使用した場合、発熱・発火・破裂・故障・漏液の原因となります。

高温になる場所（火のそば、暖房器具のそば、こたつの中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など）で使用、保管、放置しないでください。発火・破裂・故障・火災・傷害の原因となります。

ガソリンスタンドなど、引火性ガスが発生する場所に立ち入る場合は、必ず事前に本製品の電源をお切りください。また、充電もしないでください。ガスに引火するおそれがあります。また、ガソリンスタンド構内などでNFC ／おサイフケータイ®をご利用になる際は、必ず事前に電源を切った状態でご使用ください。(「NFC ／おサイフケータイロック」を設定されている場合は、ロックを解除したうえで電源をお切りください。)

電子レンジなどの加熱調理機や高圧容器に入れないでください。発火・破裂・故障・火災・傷害の原因となります。

火の中に投入したり、加熱したりしないでください。発火・破裂・火災の原因となります。

接続端子をショートさせないでください。また、接続端子に導電性異物(金属片・鉛筆の芯など)が触れたり、内部に入らないようにしてください。火災や故障の原因となります。

金属製のアクセサリーなどをご使用になる場合は、充電の際に接続端子やコンセントなどに触れないように十分ご注意ください。感電・発火・傷害・故障の原因となります。

カメラのレンズに直射日光などを長時間あてないようにしてください。レンズの集光作用により、発火・破裂・火災の原因となります。

お客様による分解や改造、修理をしないでください。故障・発火・感電・傷害の原因となります。万一、改造などにより本製品本体や周辺機器などに不具合が生じても当社では一切の責任を負いかねます。本製品の改造は電波法違反になります。

⚠警告

必ず、下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

落下させる、投げつけるなど強い衝撃を与えないでください。破裂・発熱・発火・故障の原因となります。

屋外で雷鳴が聞こえたときは使用しないでください。落雷・感電のおそれがあります。

接続端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・傷害・故障の原因となる場合があります。

本製品が落下などによって破損し、ディスプレイが割れたり、機器内部が露出した場合、割れたディスプレイや露出部に手を触れないでください。感電したり、破損部でけがをする場合があります。auショップまたは安心ケータイサポートセンターまでご連絡ください。

本製品は防水性能を有する機種ですが、万一、水などの液体が外部接続端子カバー、イヤホン端子カバー、電池フタなどから本体などに入った場合には、ご使用をやめてください。そのまま使用すると、発熱・発火・故障の原因となります。

電池フタを取り外す際、必要以上に力を入れないでください。電池パックが飛び出すなどして、けがや故障の原因となる場合があります。

自動車や原動機付自転車、自転車などの運転中や歩きながらの操作はしないでください。安全性を損ない、事故の原因となります。

所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をおやめください。漏液・発熱・破裂・発火の原因となります。

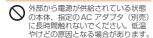
乳幼児の手が届く場所には置かないでください。小さな部品などの誤飲で窒息したり、誤って落下させたりするなど、事故や傷害の原因となる場合があります。

⚠注意　必ず、下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

直射日光の当たる場所（自動車内など）や高温になる場所、極端に低温になる場所、湿気やほこりの多い場所に保管しないでください。発熱・発火・変形や故障の原因となる場合があります。

ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所に置かないでください。落下してけがや破損の原因となります。バイブレータ設定中は特にご注意ください。また、衝撃などにも十分ご注意ください。

使用中や充電中に、布団などで覆ったり、包んだりしないでください。火災、故障、傷害の原因となります。

外部から電源が供給されている状態の本体、指定のAC アダプタ（別売）に長時間触れないでください。低温やけどの原因となる場合があります。

本製品を長時間ご使用になる場合、特に高温環境では熱くなることがありますので、ご注意ください。長時間肌に触れたまま使用していると、低温やけどの原因となる場合があります。

コンセントや配線器具は定格を超えて使用しないでください。たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となります。

電池フタを外したまま使用しないでください。

腐食性の薬品のそばや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。故障・内部データの消失の原因となります。

本体から電池フタを外したまま、放置・保管しないでください。内部にほこりなどの異物が入ると故障の原因となります。

使用中に煙が出たり、異臭や異音がする、過剰に発熱しているなどの異常が起きたときは使用をやめてください。充電中であれば、指定の充電用機器（別売）をコンセントまたはソケットから抜き、熱くないことを確認してから電源を切り、電池パックを外して、auショップまたは安心ケータイサポートセンターまでご連絡ください。また、落下したり、破損した場合なども、そのまま使用せず、auショップまたは安心ケータイサポートセンターまでご連絡ください。

イヤホンなどを本製品に挿入して使用する場合は、適度な音量に調節してください。音量が大きすぎたり、長時間連続して使用したりすると耳に悪い影響を与えるおそれがあります。また、音量を上げすぎると外部の音が聞こえにくくなり、踏切や横断歩道などで交通事故の原因となります。

イヤホンなどを本製品に挿入し音量を調節する場合は、少しずつ音量を上げて調節してください。始めから音量を上げすぎると、突然大きな音が出て耳に悪い影響を与えるおそれがあります。

充電用機器や外部機器などをお使いになるときは、接続する端子に対してコネクタをまっすぐに抜き差ししてください。また、正しい方向で抜き差ししてください。破損・故障の原因となります。

■本体について

⚠警告 必ず、下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

自動車・原動機付自転車・自転車運転中に携帯電話を使用しないでください。交通事故の原因となります。自動車・原動機付自転車運転中の携帯電話の使用は法律で禁止されています。また、自転車運転中の携帯電話の使用も法律などで罰せられる場合があります。

航空機内で本製品を使用しないでください。航空機内での電波を発する電子機器の使用は法律で禁止されています。ただし、一部の航空会社ではご利用いただける場合もございます。詳細はご搭乗される航空会社にお問い合わせください。

高精度な電子機器の近くでは本製品の電源をお切りください。電子機器に影響を与える場合があります。（影響を与えるおそれがある機器の例：心臓ペースメーカー・補聴器・その他医用電気機器・火災報知器・自動ドアなど。医用電気機器をお使いの場合は機器メーカーまたは販売者に電波による影響についてご確認ください。）

植え込み型心臓ペースメーカーおよび植え込み型除細動器や医用電気機器の近くで本製品を使用する場合は、電波によりそれらの装置・機器に影響を与えるおそれがありますので、次のことをお守りください。

1. 植え込み型心臓ペースメーカーおよび植え込み型除細動器を装着されている方は、本製品を植え込み型心臓ペースメーカーおよび植え込み型除細動器から22cm以上離して携行および使用してください。
2. 満員電車の中など混雑した場所では、付近に植え込み型心臓ペースメーカーおよび植え込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、本製品の電源を切るよう心がけてください。

3. 医療機関の屋内では次のことに注意してご使用ください。
   - 手術室、集中治療室（ICU）、冠状動脈疾患監視病室（CCU）には本製品を持ち込まないでください。
   - 病棟内では、本製品の電源をお切りください。
   - ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は本製品の電源をお切りください。
   - 医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。
4. 医療機関の外で、植え込み型心臓ペースメーカーおよび植え込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合（自宅療養など）は、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。

通話・メール・インターネット・撮影・ゲームなどをするときや、テレビ（ワンセグ）視聴したり、音楽を聴くときなどは周囲の安全を確認してください。転倒・交通事故の原因となります。

赤外線ポートを目に向けて赤外線送信しないでください。目に影響を与える可能性があります。また、その他赤外線装置に向けて送信すると誤動作するなどの影響を与えることがあります。

モバイルライトをご使用になる場合は、人の目の前で発光させないでください。また、モバイルライト点灯時は発光部を直視しないようにしてください。視力低下などの障がいを引き起こす原因となります。特に乳幼児に対して至近距離で撮影しないでください。

自動車や原動機付自転車、自転車などの運転者に向けてモバイルライトを点灯させないでください。目がくらんで運転不能になり、事故を起こす原因となります。

ごくまれに、点滅を繰り返す画面を見ていると、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失などの症状を起こす人がいます。こうした経験のある人は、事前に医師とご相談ください。

⚠注意 必ず、下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

自動車内で使用する場合、まれに車載電子機器に影響を与える場合があります。安全走行を損なうおそれがありますので、その場合は使用しないでください。

皮膚に異常を感じたときには直ちに使用をやめ、皮膚科専門医へご相談ください。お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じる場合があります。

本製品で使用している各部品の材質は次の通りです。

■本体

使用箇所	使用材質	表面処理
外装ケース（ディスプレイパネル側）	PC＋GF強化樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
外装ケース（ディスプレイ枠部）	PC＋GF強化樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
外装ケース（操作キー側）	PC樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
外装ケース（電池フタ側）	PC＋GF強化樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
電池フタ	PC＋GF強化樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
カメラレンズ部	アクリル樹脂	化学硬化処理
ディスプレイ（タッチパネル）	強化ガラス	強化熱処理および耐指紋コーティング
赤外線ポート部	アクリル樹脂	化学硬化処理
電源キー、音量キー	PC樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
外部接続端子カバー	PC樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
イヤホン端子カバー	PC樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
充電端子	ステンレス	金メッキ

使用箇所	使用材質	表面処理
ワンセグアンテナ（ヘッド部）	PC＋GF強化樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
ワンセグアンテナ（パイプ部）	ステンレス	ニッケルメッキ

■卓上ホルダ

使用箇所	使用材質	表面処理
外装ケース（フロント、リア）	ABS樹脂	表面処理なし
スタンド脚部	ABS樹脂	表面処理なし
上/下のクリップ	POM樹脂	表面処理なし
サイドクリップ部	POM樹脂	表面処理なし
端子レバー	POM樹脂	表面処理なし
滑り止めラバー	PU樹脂	表面処理なし
端子部	銅合金	金メッキ
microUSB接続端子	銅合金	金メッキ

キャッシュカード・フロッピーディスク・クレジットカード・テレホンカードなどの磁気を帯びたものを近づけたりしないでください。記録内容が消失される場合があります。

microSDメモリカードスロットに液体、金属体、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。火災、感電、故障の原因となります。

ストラップなどを持って、本製品を振り回さないでください。けがなどの事故や破損の原因となることがあります。

通常は外部接続端子カバー、イヤホン端子カバーなどを閉めた状態で使用してください。カバーを閉めずに使用すると、ほこり・水などが入り故障の原因となります。

テレビ（ワンセグ）視聴時以外ではワンセグアンテナを収納してください。ワンセグアンテナを引き出したままで通話などをすると顔などにあたり思わぬけがの原因となります。

心臓の弱い方は、着信バイブレータ（振動）や着信音量の設定に注意してください。心臓に悪影響を及ぼす原因となります。

本体の吸着物にご注意ください。受話口（レシーバー）部などに磁石を使用しているため、画鋲やピン・カッターの刃、ホチキス針などの金属が付着し、思わぬけがをすることがあります。ご使用の際、受話口（レシーバー）部などに異物がないかを必ず確かめてください。

砂浜などの上に直に置かないでください。受話口、送話口、スピーカーなどに砂などが入り音が小さくなったり、本製品本体内に砂などが混入すると発熱や故障の原因となります。

通話・通信中などの使用中は、本体が熱くなることがありますので、長時間直接肌に触れさせたり、紙・布・布団などをかぶせたりしないでください。火災・やけど・故障の原因となる場合があります。

■電池パックについて

Li-ion 00

（本製品の電池パックはリチウムイオン電池です）
電池パックはお買い上げ時には、十分充電されていません。充電してからお使いください。

必ず、下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。

電池パックのプラス（＋）とマイナス（－）をショートさせないでください。

電池パックを本製品に接続するときは、正しい向きで接続してください。誤った向きに接続すると、破裂･火災･発熱の原因となります。また、うまく接続できないときは無理せず、接続部を十分に確認してから接続してください。

釘をさしたり、ハンマーで叩いたり、踏み付けたりしないでください。発火や破損の原因となります。

持ち運ぶ際や保管するときは、金属片（ネックレスやヘアピンなど）などと接続端子が触れないようにしてください。ショートによる火災や故障の原因となる場合があります。

分解・改造をしたり、直接ハンダ付けをしたりしないでください。電池内部の液が飛び出し、目に入ったりして失明などの事故や、発熱・発火・破裂の原因となります。

落としたり、踏み付けたり、破損や液漏れした電池パックは使用しないでください。液漏れや異臭がするときは直ちに火気から遠ざけてください。漏れた液に引火し、発火・破裂の原因となります。

電池パックを水や海水・ペットの尿などで濡らさないでください。電池パックが濡れると発熱・破裂・発火の原因となります。誤って水などに落としたときは、直ちに電源を切り、電池パックを外して、auショップもしくは安心ケータイサポートセンターまでご連絡ください。また、濡れた電池パックは充電をしないでください。

液漏れして皮膚や衣服に付着した場合は、傷害をおこすおそれがありますので直ちに水で洗い流してください。また、目に入った場合は失明のおそれがありますのでこすらずに水で洗ったあと直ちに医師の診断を受けてください。機器に付着した場合は、液に直接触れないで拭き取ってください。

電池パックは消耗品です。充電しても使用時間が極端に短いなど、機能が回復しない場合には寿命ですのでご使用をおやめになり、指定の新しい電池パックをお買い求めください。発熱・発火・破裂・漏液の原因となります。なお、寿命は使用状態などにより異なります。

ペットが電池パックに噛みつかないようご注意ください。電池パックの漏液・発熱・破裂・発火などの原因となります。

■充電用機器について

警告　必ず、下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

指定以外の電源電圧では使用しないでください。発火・火災・発熱・感電などの原因となります。

- 卓上ホルダ：DC5.0V
- 共通ACアダプタ01（別売）：AC100V（日本国内家庭用）
  単相200Vでの充電あるいは海外旅行用変圧器を使用しての充電は行わないでください。
- 上記以外の海外で充電可能なACアダプタ（別売）：AC100V ～ 240V
- DCアダプタ（別売）：DC12V・24V（マイナスアース車専用）

指定の充電用機器（別売）の電源プラグはコンセントまたはシガーライタソケットに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全だと、感電や発熱・発火による火災の原因となります。指定の充電用機器（別売）が傷んでいるときや、コンセントまたはシガーライタソケットの差し込み口がゆるいときは使用しないでください。

共通DCアダプタ01 ／ 03（(別売）のヒューズが切れたときは、指定（定格250V、1A）のヒューズと交換してください。指定以外のヒューズと交換すると、発熱・発火の原因となります。（ヒューズの交換は、共通DCアダプタ01 ／ 03（別売）の取扱説明書をよくご確認ください。）

指定の充電用機器（別売）のケーブルを傷つけたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたりしないでください。また、傷んだケーブルは使用しないでください。感電・ショート・火災の原因となります。

接続端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・傷害・故障の原因となる場合があります。

雷が鳴り出したら電源プラグに触れないでください。落雷による感電などの原因となります。

お手入れをするときは、指定の充電用機器（別売）の電源プラグをコンセントまたはシガーライタソケットから抜いてください。抜かないでお手入れをすると、感電や回路のショートの原因となります。また、指定の充電用機器（別売）の電源プラグに付いたほこりは拭き取ってください。そのまま放置すると火災の原因となります。

電源プラグについたほこりは、拭き取ってください。火災、やけど、感電の原因となります。

車載機器などは、運転操作やエアーバッグなどの安全装置の妨げにならない位置に設置・配置してください。交通事故の原因となります。車載機器の取扱説明書に従って設置してください。

長時間使用しない場合はACアダプタの電源プラグをコンセントから抜いておいてください。感電・火災・故障の原因となります。

水やペットの尿など液体が直接かからない場所でご使用ください。発熱・火災・感電・電子回路のショートによる故障の原因となります。万一、液体がかかってしまった場合には直ちにACアダプタの電源プラグを抜いてください。

卓上ホルダを自動車内で使用しないでください。落下・運転の妨げにより故障の原因となります。卓上ホルダは室内の安定した場所での使用を前提としています。

⚠注意

必ず、下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

風呂場などの湿気の多い場所で使用したり、濡れた手でACアダプタを抜き差ししないでください。感電や故障の原因となります。

充電は安定した場所で行ってください。傾いたところやぐらついた台などに置くと、落下してけがや破損の原因となります。特にバイブレータ設定中はご注意ください。また、布や布団をかぶせたり、包んだりしないでください。火災や故障の原因となります。

指定の充電用機器（別売）の電源プラグをコンセントまたはシガーライタソケットから抜くときは、電源プラグを持って抜いてください。ケーブルを引っ張るとケーブルが損傷するおそれがあります。

共通DCアダプタ01／03(別売)は、車のエンジンを切ったまま使用しないでください。車のバッテリー消耗の原因となります。

本体から電池パックを外した状態で指定の充電用機器（別売）を差したまま放置しないでください。発火・感電の原因となります。

■au Micro IC Card(LTE)について

⚠警告 必ず、下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器にau Micro IC Card(LTE)を入れないでください。溶損・発熱・発煙・データの消失・故障の原因となります。

⚠注意 必ず、下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

au Micro IC Card(LTE)の取り付け・取り外しの際にご注意ください。手や指を傷付ける可能性があります。

au Micro IC Card(LTE)を使用する機器は、当社が指定したものをご使用ください。指定品以外のものを使用した場合はデータの消失や故障の原因となります。
指定品については、auショップもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。

au Micro IC Card(LTE)を分解、改造しないでください。データの消失・故障の原因となります。

au Micro IC Card(LTE)を火のそば、ストーブのそばなど、高温の場所で使用、放置しないでください。溶損・発熱・発煙・データの消失・故障の原因となります。

au Micro IC Card(LTE)を火の中に入れたり、加熱したりしないでください。溶損･発熱･発煙･データの消失･故障の原因となります。

au Micro IC Card(LTE)のIC（金属）部分を不用意に触れたり、ショートさせたりしないでください。データの消失・故障の原因となります。

au Micro IC Card(LTE)を落としたり、衝撃を与えたりしないでください。故障の原因となります。

au Micro IC Card(LTE)を折ったり、曲げたり、重い物を載せたりしないでください。故障の原因となります。

au Micro IC Card(LTE)を濡らさないでください。故障の原因となります。

au Micro IC Card(LTE)のIC（金属）部分を傷付けないでください。故障の原因となります。

au Micro IC Card(LTE)はほこりの多い場所には保管しないでください。故障の原因となります。

au Micro IC Card(LTE)保管の際には、直射日光が当たる場所や高温多湿な場所には置かないでください。故障の原因となります。

au Micro IC Card(LTE)は、乳幼児の手の届かない場所に保管してください。誤って飲み込むと、窒息や傷害などの原因となります。

取り扱い上のお願い

性能を十分に発揮できるようにお守りいただきたい事項です。よくお読みになって、正しくご使用ください。

■ 本体・au Micro IC Card(LTE)・電池パック・充電用機器・周辺機器共通

- 本製品に無理な力がかからないように使用してください。多くのものが詰まった荷物の中に入れたり、中で重い物の下になったりしないよう、ご注意ください。衣類のポケットに入れて座ったりするとディスプレイ、内部基板などの破損、故障の原因となります。
また、外部接続器を外部接続端子やイヤホン端子に差した状態の場合、コネクタ破損、故障の原因となります。外部に損傷がなくても保証の対象外となります。
- 本製品の防水性能（IPX5、IPX7相当）を発揮するために、電池フタ、外部接続端子カバー、イヤホン端子カバーをしっかりと取り付けた状態で、ご使用ください。
ただし、すべてのご使用状況について保証するものではありません。本製品内部に水を侵入させたり、電池パックや充電用機器、オプション品に水をかけたりしないでください。雨の中や水滴がついたままでの電池フタの取り付け／取り外し、外部接続端子カバー、イヤホン端子カバーの開閉は行わないでください。水が浸入して内部が腐食する原因となります。
調査の結果、これらの水濡れの侵入による故障と判明した場合、保証対象外となります。

- 極端な高温・低温・多湿の場所では使用しないでください。（周囲温度 5℃～35℃、湿度35% ～ 85%の範囲内でご使用ください。）
  - 充電用機器
  - 周辺機器
- 極端な高温・低温・多湿の場所では使用しないでください。（周囲温度 5℃～ 35 ℃、湿度は35% ～ 90%の範囲内でご使用ください。ただし、36℃～ 40℃であれば一時的な利用は可能です。）
  - VEGA（PTL21）本体
  - 電池パック・au Micro IC Card(LTE)（VEGA（PTL21）本体に装着された状態）
- ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。
- 接続端子をときどき乾いた綿棒などで掃除してください。汚れていると接触不良の原因となる場合があります。また、このとき強い力を加えて接続端子を変形させないでください。
- お手入れは乾いた柔らかい布（めがね拭きなど）で拭いてください。乾いた布などで強く擦ると、ディスプレイに傷がつく場合があります。ディスプレイに水滴や汚れなどが付着したまま放置すると、シミになることがあります。またアルコール、シンナー、ベンジン、洗剤などで拭くと、外装の印刷が消えたり、色があせたりすることがあります。
- 一般電話・テレビ・ラジオをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。

- 音声通話中、カメラ機能動作中および充電中など、ご使用状況によっては本体が温かくなることがありますが異常ではありません。
ただし手や顔などが触れる場合はご注意ください。
- お子様がお使いになるときは、保護者の方が「取扱説明書」（本書）をよくお読みになり、正しい使いかたをご指導ください。
- 電池パックは電源を切ってから取り外してください。電源を切らずに電池パックを取り外すと、保存されたデータが変化・消失するおそれがあります。

■ 本体について

- 強く押す、たたくなど、故意に強い衝撃をディスプレイに与えないでください。傷の発生や、破損の原因となることがあります。
- ボタンやディスプレイの表面に爪や鋭利な物、硬い物などを強く押し付けないでください。傷の発生や破損の原因となります。
- タッチパネルは指で軽く触れるように設計されています。指で強く押したり、先のとがったもの（爪／ボールペン／ピンなど）を押し付けたりしないでください。正しく動作しないだけでなく、ディスプレイへの傷の発生や、破損の原因となる場合があります。

- ご購入時はディスプレイに保護シートが貼られています。シート類(市販の保護シートなど)を貼る場合は、ご購入時に貼られていた保護シートは取り外してから貼付してください。なお、シールやシート類の製品によってはタッチパネルが正しく動作しない原因となる場合があります。
- 爪先でタッチ操作をしないでください。爪が割れたり、突き指などけがの原因となる場合があります。
- ディスプレイ表面が汚れていたり、汗や水で濡れていると、誤動作の原因となります。その場合は柔らかい布でディスプレイ表面を乾拭きしてください。
- 電池パックを取り外したところに貼ってあるIMEIの印刷されたシールは、お客様が使用されている本製品および通信モジュールが電波法および電気通信事業法に適合したものであることを証明するものですので、はがさないでください。
- 改造されたａｕ電話は絶対に使用しないでください。改造された機器を使用した場合は電波法に抵触します。
  本製品は電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明などを受けており、その証として、「技適マーク㊜」が本製品本体の銘板シールに表示されております。
  本製品本体のネジを外して内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。技術基準適合証明などが無効となった状態で使用すると、電波法に抵触しますので、絶対に使用されないようにお願いいたします。

- 本製品は不正改造を防止するために容易に分解できない構造になっています。また、改造することは電波法で禁止されています。
- 本製品に登録された連絡先・メール・ブックマークなどの内容は、事故や故障･修理、その他取り扱いによって変化･消失する場合があります。大切な内容は必ず控えをお取りください。万一内容が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切の責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品に保存されたコンテンツデータ（有料・無料を問わない）などは、故障修理などによる交換の際に引き継ぐことはできませんので、あらかじめご了承ください。
- 本製品はディスプレイに液晶を使用しております。低温時は表示応答速度が遅くなることもありますが、液晶の性質によるもので故障ではありません。常温になれば正常に戻ります。
- 本製品で使用しているディスプレイは、非常に高度な技術で作られていますが、一部に点灯しないドット（点）や常時点灯するドット（点）が存在する場合があります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようにご注意ください。

- 撮影などした写真／動画データや音楽データは、メール添付の利用などにより個別にパソコンに控えを取っておくことをおすすめします。ただし、著作権保護が設定されているデータなど、上記の手段でも控えが取れないものもありますので、あらかじめご了承ください。

- 磁気カードやスピーカー、テレビなど磁力を有する機器を本製品に近づけると故障の原因となる場合がありますのでご注意ください。
強い磁気を近づけると誤動作の原因となります。

- ポケットやカバンなどに収納するときは、ディスプレイが金属などの硬い部材に当たらないようにしてください。傷の発生や破損の原因となります。また金属などの硬い部材がディスプレイに触れるストラップは、傷の発生や破損の原因となる場合がありますのでご注意ください。

- 寒い場所から急に暖かい場所に移動させた場合や、湿度の高い場所、エアコンの吹き出し口の近くなど温度が急激に変化するような場所で使用された場合、本製品内部に水滴が付くことがあります（結露といいます）。このような条件下でのご使用は湿気による腐食や故障の原因となりますのでご注意ください。

- ディスプレイを拭くときは柔らかい布で乾拭きしてください。濡らした布やガラスクリーナーなどを使うと故障の原因となります。

- 外部接続端子に外部機器を接続するときは、外部接続端子に対して外部機器のコネクタがまっすぐになるように抜き差ししてください。
- 外部接続端子に外部機器を接続した状態で無理な力を加えると破損の原因となりますのでご注意ください。
- 通常のゴミと一緒に捨てないでください。環境保護と資源の有効利用をはかるため、不要となった本製品の回収にご協力ください。auショップなどで本製品の回収をおこなっております。
- 本製品のmicroSDメモリカードスロットには、microSDメモリカード以外のものは挿入しないでください。
- microSDメモリカードの取り付け・取り外しの際に、必要以上の力を入れないでください。手や指を傷付ける場合があります。
- microSDメモリカードのデータ書き込み中や読み出し中に、振動や衝撃を与えたり、電池パックを取り外したり、電源を切ったりしないでください。データの消失・故障の原因となります。
- 受話音声をお聞きになるときは、受話口が耳の中央にあたるようにしてお使いください。受話口（音声穴）が耳周囲にふさがれて音声が聞きづらくなる場合があります。
- 送話口をおおって相手の方に声が伝わらないようにしても、相手の方に声が伝わりますのでご注意ください。
- ハンズフリー通話をご使用の際はスピーカーから大きな音が出る場合があります。耳から十分に離すなど、注意してご使用ください。

- 電池フタ内側の黒いシートは、はがさないでください。シートをはがすと、FeliCaの読み書きができなくなる場合があります。
- 近接センサーの上にシールなどを貼ると、センサーが誤動作し着信中や通話中にディスプレイの表示が常に消え、操作が行えなくなる場合がありますのでご注意ください。

■ タッチパネルについて

- タッチパネルは指で軽く触れるように設計されています。指で強く押したり、先のとがったもの（爪／ボールペン／ピンなど）を押し付けたりしないでください。正しく動作しないだけでなく、ディスプレイへの傷の発生や、破損の原因となる場合があります。
- ご購入時はディスプレイに保護シートが貼られています。シート類(市販の保護シートなど)を貼る場合は、ご購入時に貼られていた保護シートは取り外してから貼付してください。なお、シールやシート類の製品によってはタッチパネルが正しく動作しない原因となる場合があります。
- 爪先でタッチ操作をしないでください。爪が割れたり、突き指などけがの原因となる場合があります。

- ディスプレイ表面が汚れていたり、汗や水で濡れていると、誤動作の原因となります。その場合は柔らかい布でディスプレイ表面を乾拭きしてください。
- ポケットやカバンなどに入れて持ち運ぶ際は、タッチパネルに金属などの伝導性物質が近づいた場合、タッチパネルが誤動作する場合がありますのでご注意ください。

■ 電池パックについて

- 夏期、閉めきった（自動車）車内に放置するなど、極端な高温や低温環境では電池パックの容量が低下し、ご利用できる時間が短くなります。また、電池パックの寿命も短くなります。できるだけ、常温でお使いください。
- 長時間使用しない場合は、本体から電池フタを外して電池パックを外し、高温多湿を避けて保管してください。
- 初めてお使いのときや、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に充電してください。
- 電池パックには寿命があります。充電しても機能が回復しない場合は寿命ですので、指定の電池パックをご購入ください。なお、寿命は使用状態などによって異なります。

- 通常のゴミと一緒に捨てないでください。環境保護と資源の有効利用をはかるため、不要となった電池パックの回収にご協力ください。auショップなどで使用済み電池パックの回収を行っております。
- 電池パックは、ご使用条件により寿命が近づくにつれて膨れる場合があります。これはリチウムイオン電池の特性であり、安全上の問題はありません。

■ 充電用機器について

- ご使用にならないときは、指定の充電用機器（別売）の電源プラグをコンセントまたはシガーライタソケットから外してください。
- 指定の充電用機器（別売）の電源コードをアダプタ本体に巻きつけないでください。感電、発熱、火災の原因となります。
- 充電用機器のプラグやコネクタと電源コードの接続部を無理に曲げたりしないでください。感電、発熱、火災の原因となります。

■ au Micro IC Card(LTE) について

- au Micro IC Card(LTE) は、auからお客様にお貸し出ししたものになります。紛失・破損の場合は、有償交換となりますのでご注意ください。なお、故障と思われる場合、盗難・紛失の場合は、auショップもしくはPiPitまでお問い合わせください。

- au Micro IC Card(LTE)の取り外し、および挿入時には、必要以上に力を入れないようにしてください。ご使用になるau電話への挿入には必要以上の負荷がかからないようにしてください。

- 他のICカードリーダー／ライターなどに、au Micro IC Card(LTE)を挿入して故障した場合は、お客様の責任となりますのでご注意ください。

- au Micro IC Card(LTE)のIC（金属）部分はいつもきれいな状態でご使用ください。お手入れは乾いた柔らかい布（めがね拭きなど）などで拭いてください。

- au Micro IC Card(LTE)にシールなどを貼らないでください。

- 変換アダプタを取り付けたau Micro IC Card(LTE)を挿入しないでください。故障の原因になります。

■ カメラ機能について

- カメラ機能をご使用の際は、一般的なモラルをお守りのうえご使用ください。

- 本製品の故障・修理・その他の取り扱いによって、撮影した画像データが変化または消失することがあり、この場合、当社は変化または消失したデータの修復や、データの変化または消失によって生じた損害、逸失利益について一切の責任を負いません。

- 大切な撮影（結婚式など）をするときは、試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されていることをご確認ください。

- 販売されている書籍や、撮影の許可されていない情報の記録には使用しないでください。

- カメラのレンズに直射日光が当たる状態で放置しないでください。素子の退色・焼付けを起こすことがあります。

■ 音楽／動画／テレビ（ワンセグ）機能について

- 自動車や原動機付自転車、自転車などの運転中は、音楽や動画およびテレビ（ワンセグ）を視聴しないでください。自動車・原動機付自転車運転中の携帯電話の使用は法律で禁止されています（自転車運転中の使用も法律などで罰せられる場合があります）。また、歩行中でも周囲の交通に十分ご注意ください。周囲の音が聞こえにくく、表示に気を取られ交通事故の原因となります。特に踏切、駅のホームや横断歩道ではご注意ください。
- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力に悪い影響を与えることがありますのでご注意ください。
- 電車の中など周囲に人がいる場合には、イヤホンなどからの音漏れにご注意ください。

■ 著作権・肖像権について

- お客様が本製品で撮影・録音したデータやインターネット上からダウンロードなどで取得したデータの全部または一部が、第三者の有する著作権で保護されている場合、個人で楽しむなどの他は、著作権法により、権利者に無断で複製、頒布、公衆送信、改変などはできません。
また、他人の肖像や氏名を無断で使用・改変などをすると肖像権の侵害となるおそれがありますので、そのようなご利用もお控えください。
なお、実演や興行、展示物などでは、個人で楽しむなどの目的であっても、撮影・録音を制限している場合がありますのでご注意ください。
- 撮影したフォトなどをインターネットホームページなどで公開する場合は、著作権や肖像権に十分ご注意ください。

<本製品の記録内容の控え作成のお願い>

- ご自分で本製品に登録された内容や、外部から本製品に取り込んだ内容で、重要なものは控え※をお取りください。本製品のメモリは、静電気・故障など不測の要因や、修理・誤った操作などにより、記録内容が消えたり変化することがあります。

※控え作成の手段
- 連絡先のデータや、音楽データ、撮影したフォトやムービーなど、重要なデータはmicroSDメモリカードに保存しておいてください。または、メールに添付して送信したり、パソコンに転送しておいてください。ただし、上記の手段でも控えが作成できないデータがあります。あらかじめご了承ください。

ご利用いただく各種暗証番号について

本製品をご使用いただく場合に、各種の暗証番号をご利用いただきます。
ご利用いただく暗証番号は次の通りとなります。設定された各種の暗証番号は各種操作・ご契約に必要となりますので、お忘れにならないようご注意ください。

- **暗証番号**

使用例	**① お留守番サービス、着信転送サービスを一般電話から遠隔操作する場合**
	② お客さまセンター音声応答、auホームページでの各種照会・申込・変更をする場合
初期値	申込書にお客様が記入した任意の4桁の番号

● ロック解除用暗証番号

使用例	画面ロックなどの設定／解除をする場合
初期値	1234

● PINコード

使用例	第三者によるau Micro IC Card(LTE)の無断使用を防ぐ場合
初期値	1234

● パスワード（NFC／おサイフケータイ ロック設定）

使用例	「NFC／おサイフケータイロック」を利用する場合
初期値	1234

プライバシーを守るための機能について

保存されているデータのプライバシーを守るために、本製品には次のような機能が用意されています。

機能	説明
画面のロック	起動時や画面ロック時に画面ロック解除パターン、画面ロック解除番号、パスワードなどを設定することにより、データを安全に保護できます。
NFC／おサイフケータイロック	NFC／おサイフケータイ®で提供されるサービスにロックを掛けることにより、第三者によるサービスの利用を防ぎます。
テキストメモのパスワードロック	テキストメモにパスワードを設定することにより、データを安全に保護できます。

PINコードについて

■PINコード

第三者によるau Micro IC Card(LTE)の無断使用を防ぐために、電源を入れるたびにPINコードの入力を必要とすることができます。また、PINコードの入力要否を設定する場合にも入力が必要となります。PINコードは3回連続で間違えるとコードがロックされます。ロックされた場合は、PINロック解除コードを利用して解除できます。

- お買い上げ時のPINコードは「1234」、入力要否は入力不要な設定になっていますが、お客様の必要に応じてPINコードは4 ～ 8桁のお好きな番号、入力要否は入力必要な設定に変更できます。

■PINロック解除コード

PINコードがロックされた場合に入力することでロックを解除できます。

- PINロック解除コードは、au Micro IC Card(LTE)が取り付けられていたプラスティックカード裏面に印字されている8桁の番号で、お買い上げ時にはすでに決められています。
- PINロック解除コードを入力した場合は、新しくPINコードを設定してください。
- PINロック解除コードを10回連続で間違えた場合は、auショップ・PiPitもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。

memo

- 「PINコード」は「データの初期化」を行ってもリセットされません。

防水／防塵性能に関するご注意

本製品は外部接続端子カバー、イヤホン端子カバー、電池フタが完全に装着された状態でIPX5[※1]相当、IPX7[※2]相当の防水性能およびIP5X[※3]相当の防塵性能を有しております（当社試験方法による）。
具体的には、雨（1時間の雨量が20mm未満）の中、傘をささずに濡れた手で持って通話したり、お風呂やキッチンなど水がある場所でもお使いいただけます。
正しくお使いいただくために、「ご使用にあたっての重要事項」「快適にお使いいただくために」の内容をよくお読みになってからご使用ください。記載されている内容を守らずにご使用になると、浸水や砂・異物などの混入の原因となり、発熱・発火・感電・傷害・故障のおそれがあります。

※1 IPX5相当とは、内径6.3mmのノズルを用いて、約3mの距離から約12.5リットル／分の水を3分以上注水する条件で、あらゆる方向からのノズルによる噴流水によっても、電話機としての性能を保つことです。
※2 IPX7相当とは、常温で水道水、かつ静水の水深1mの水槽に静かに本製品を沈めた状態で約30分間、水底に放置しても本体内部に浸水せず、電話機としての性能を保つことです。
※3 IP5X相当とは、直径75μm以下の塵埃（じんあい）が入った装置に電話機を8時間入れて攪拌（かくはん）させ、取り出したときに電話機の機能を有し、かつ安全に維持することを意味します。

利用シーンは、上記条件で確認しており、実際の使用時、すべての状況での動作を保証するものではありません。お客様の取り扱いの不備による故障と認められた場合は、保証の対象外となります。

ご使用にあたっての重要事項

① 外部接続端子カバー、イヤホン端子カバーをしっかり閉じ、電池フタは完全に装着した状態にしてください。

- 完全に閉まっていることで防水・防塵性能が発揮されます。
- 接触面に微細なゴミ(髪の毛1本など)がわずかでも挟まると水や粉塵が浸入する原因となります。
- 手や本体が濡れている状態での外部接続端子カバー、イヤホン端子カバー、電池フタの開閉は絶対にしないでください。

外部接続端子カバー、イヤホン端子カバーの閉じかた

例：イヤホン端子カバーを閉じる場合
カバーのヒンジを収納してからイヤホン端子カバー ① のカバー全体を指の腹で押し込んでください。

その後に ② の矢印の方向になぞり、カバーが浮いていることのないように確実に閉じてください。

石けん／洗剤／入浴剤

海水

温泉

砂／泥

② 石けん、洗剤、入浴剤の入った水には浸けないでください。
③ 海水、プール、温泉の中に浸けないでください。
④ 水以外の液体（アルコールなど）に浸けないでください。
⑤ 砂浜などの上に直に置かないでください。受話口、送話口、スピーカーなどに砂などが入り音が小さくなったり、本体内に砂などが混入すると発熱や故障の原因となります。
⑥ 水中で使用しないでください。
⑦ お風呂、台所など、湿気の多い場所には長時間放置しないでください。

快適にお使いいただくために

- 水濡れ後は本体の隙間に水がたまっている場合があります。
よく振って水を抜いてください。特に電池フタおよびキー部内の水を抜いてください。
- 水抜き後も、水分が残っている場合がありますが、ご使用にはさしつかえありませんが、濡れては困るもののそばには置かないでください。また、服やかばんの中などを濡らすおそれがありますのでご注意ください。
- 送話口、受話口に水がたまり、一時的に音が聞こえにくくなった場合は水抜きを行ってください。（▶P.55「水に濡れたときの水抜きについて」）
- ディスプレイが汚れていたり汗や水で濡れていると、タッチパネルが誤動作する場合があります。その場合はディスプレイの表面をきれいに拭き取ってください。

■ 利用シーン別注意事項

『雨の中』

雨の中、傘をささずに濡れた手で持って通話できます。

- 雨とは、「やや強い雨」の場合。（1時間の雨量が20mm未満まで）
- ディスプレイに水滴が付着していると、タッチパネルが誤動作する場合があります。
- 雨がかかっている最中、または手が濡れている状態での外部接続端子カバー、イヤホン端子カバー、電池フタの開閉は絶対にしないでください。

『シャワー』

シャワーを浴びた濡れた手で持って通話できます。

- 耐水圧設計ではないので高い水圧が直接かかるようなご使用はしないでください。

『洗う』

やや弱めの水流（6リットル／分以下）で蛇口やシャワーより約10cm離れた位置で常温（5℃～35℃）の水道水で洗えます。

- 耐水圧設計ではないので高い水圧を直接かけたり、長時間水中に沈めたりしないでください。
- 洗うときは電池フタをしっかり閉じた状態で、外部接続端子カバーやイヤホン端子カバーが開かないように押さえたまま、ブラシやスポンジなどは使用せず手で洗ってください。
- 洗濯機や超音波洗浄機などで洗わないでください。
- 石けん、洗剤などの水道水以外のものをかけたり浸けたりしないでください。

『お風呂』

お風呂で使用できます。濡れた手で通話できますが、湯船には浸けないでください。耐熱設計ではありません。

- お風呂場での長時間のご使用はおやめください。防湿仕様ではありません。

- 温泉や石けん、洗剤、入浴剤の入った水には浸けないでください。また、水中で使用しないでください。故障の原因となります。
- 急激な温度変化は、結露の原因となります。寒い場所から暖かいお風呂場などに本製品を持ち込むときは、本体が常温になってから持ち込んでください。
- ディスプレイの内側に結露が発生した場合、結露が取れるまで常温で放置してください。
- テレビ（ワンセグ）を見るときは安定した場所に置いてご使用ください。
- 高温のお湯をかけないでください。耐熱設計ではありません。
- 卓上ホルダをお風呂場へ持ち込まないでください。

『キッチン』

キッチンなど水を使う場所でも使用できます。

- 石けん、洗剤、調味料、ジュースなど水道水以外のものをかけたり浸けたりしないでください。
- 熱湯に浸けたり、かけたりしないでください。耐熱設計ではありません。
- コンロのそばや冷蔵庫の中など、極端に高温・低温になる場所に置かないでください。
- テレビ（ワンセグ）を見るときは安定した場所に置いてご使用ください。

■ 共通注意事項

- 外部接続端子カバー、イヤホン端子カバー、電池フタについて

  外部接続端子カバー、イヤホン端子カバーはしっかりと閉じ、電池フタは完全に装着した状態にしてください。接触面に微細なゴミ（髪の毛1本など）がわずかでも挟まると水や粉塵が浸入する原因となります。外部接続端子カバーやイヤホン端子カバーを開閉したり、電池フタを取り外し、取り付ける際は手袋などをしたまま操作しないでください。接触面は微細なゴミ（髪の毛1本など）がわずかでも挟まると水や粉塵が浸入する原因となります。カバーを閉じる際、わずかでも水滴・汚れなどが付着している場合は、乾いた清潔な布で拭き取ってください。外部接続端子カバー、イヤホン端子カバー、電池フタに劣化・破損があるときは、防水・防塵性能を維持できません。これらのときは、お近くのauショップまでご連絡ください。

- 水以外が付着した場合

  万一、水以外（海水・洗剤・アルコールなど）が付着してしまった場合、すぐに水で洗い流してください。

  やや弱めの水流（6リットル／分以下）で蛇口やシャワーより約10cm離れた位置で常温（5℃～35℃）の水道水で洗えます。汚れた場合、ブラシなどは使用せず、電池フタ、外部接続端子カバー、イヤホン端子カバーが開かないように押さえながら手で洗ってください。

- 水に濡れた後は

  水濡れ後は水抜きをし、電池フタを外さないで、本体、電池フタとも乾いた清潔な布で水を拭き取ってください。寒冷地では本体に水滴が付着していると、凍結することがあります。凍結したままで使用すると故障の原因となります。水滴が付着したまま放置しないでください。（本製品は、結露に関しては特別な対策を実施しておりません。）

- ゴムパッキンについて

  外部接続端子カバー、イヤホン端子カバー周囲のゴムパッキン、電池フタのゴムパッキンは、防水・防塵性能を維持するため大切な役割をしています。傷付けたり、はがしたりしないでください。外部接続端子カバー、イヤホン端子カバー、電池フタを閉める際はゴムパッキンを噛み込まないようご注意ください。

  噛み込んだまま無理に閉めようとすると、ゴムパッキンが傷付き、防水・防塵性能が維持できなくなる場合があります。接触面に微細なゴミ（髪の毛1本など）がわずかでも挟まると水や粉塵が浸入する原因となります。水以外の液体（アルコールなど）が付着した場合は耐久性能を維持できなくなる場合があります。外部接続端子カバー、イヤホン端子カバー、電池フタの隙間に、先のとがったものを差し込まないでください。本体が破損・変形したり、ゴムパッキンが傷付くおそれがあり、水や粉塵が浸入する原因となります。防水・防塵性能を維持するための部品は、異常の有無にかかわらず2年（有償）ごとに交換することをおすすめします。部品の交換については、お近くのauショップまでご連絡ください。

- 充電について

  本体が濡れている状態では、絶対に充電しないでください。付属品、オプション品は防水・防塵性能を有しておりません。

- 防水性能について

  耐水圧設計ではありませんので、高い水圧がかかる場所（蛇口・シャワーなど）でのご使用や、水中に長時間沈めることはおやめください。また、規定以上の強い水流（6リットル／分以上の水流：例えば、蛇口やシャワーから肌に当てて痛みを感じるほどの強さの水流）を直接当てないでください。本製品はIPX5相当の防水性能を有しておりますが、故障の原因となります。洗濯機や超音波洗浄機などで洗わないでください。本製品は水に浮きません。

- 耐熱性について

  熱湯・サウナ・熱風（ドライヤーなど）は使用しないでください。本製品は耐熱設計ではありません。

- 衝撃について

  本製品は耐衝撃性能を有しておりません。落下させたり、衝撃を与えないでください。また、受話口、送話口、スピーカーなどを綿棒やとがったものでつつかないでください。本体が破損・変形するおそれがあり、水や粉塵が浸入する原因となります。

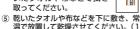
■ 水に濡れたときの水抜きについて

本製品を水に濡らした場合、非耐水エリアがありますので、そのまま使用すると衣服やかばんなどを濡らす場合や音が聞こえにくくなる場合があります。
下記手順で水抜きを行ってください。

① **本体に付着した水分を乾いたタオルや布などでよく拭き取ってください。**

② **本製品をしっかり持ち、図のように矢印の方向に20回程度水滴が飛ばなくなるまで振ってください。**
本製品を振るときは、周囲の安全を確認し、落とさないようにしっかり握ってください。

③ および   をタオルや布などでおおい、各キーを2～3回押します。

④ 内部より出てきた水分を乾いたタオルや布などで拭き取ってください。

⑤ 乾いたタオルや布などを下に敷き、常温で放置して乾燥させてください。（1～2時間程度）

乾燥が不十分の場合、音が聞こえにくくなります。十分に放置して乾燥させてからご使用ください。

■ 充電のときは

付属品、オプション品は防水・防塵性能を有しておりません。充電時、および充電後には次の点をご確認ください。

- 本体が濡れている状態では絶対に充電しないでください。感電や電子回路のショートなどによる火災・故障の原因となります。
- 本体が濡れていないかご確認ください。水に濡れた後に充電する場合は、よく水抜きをして乾いた清潔な布などで拭き取ってから、卓上ホルダに差し込んだり、外部接続端子カバーを開いたりしてください。
- 外部接続端子カバーを開いて充電した場合には、充電後はしっかりとカバーを閉じてください。外部接続端子カバーからの水や粉塵の浸入を防ぐため、卓上ホルダを使用して充電することをおすすめします。

- 濡れた手で指定の充電用機器（別売）、卓上ホルダに触れないでください。感電の原因となります。
- 指定の充電用機器（別売）、卓上ホルダは、水のかからない状態で使用し、お風呂場、シャワー室、台所、洗面所などの水まわりでは使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。また、充電しないときでも、お風呂場などに持ち込まないでください。火災・感電の原因となります。

Bluetooth®／無線LAN（Wi-Fi®）機能について

- 本製品のBluetooth®機能および無線LAN（Wi-Fi®）機能は、日本国内規格、FCC／CE規格に準拠し、認証を取得しています。
- 無線LAN（Wi-Fi®）やBluetooth®機器が使用する2.4GHz帯は、さまざまな機器が運用されています。場合によっては他の機器の影響によって通信速度や通信距離が低下することや、通信が切断することがあります。

- 電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところで使用しないでください。
- 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなることがあります（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります）。
- テレビ、ラジオなどの近くで使用すると受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
- 近くに複数の無線LAN（Wi-Fi®）アクセスポイントが存在し、同じチャンネルを使用していると、正しく検索できない場合があります。
- 航空機内での使用はできません。Wi-Fi®対応の航空機内であっても、必ず電源をお切りください。ただし、一部の航空会社ではご利用いただける場合もございます。詳細はご搭乗される航空会社にお問い合わせください。
- 通信機器間の距離や障害物、接続する機器により、通信速度や通信できる距離は異なります。

2.4GHz帯ご使用上の注意

本製品のBluetooth®機能／無線LAN（Wi-Fi®）機能は2.4GHz帯を使用します。この周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか、ほかの同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「ほかの無線局」と略す）が運用されています。

① 本製品を使用する前に、近くで「ほかの無線局」が運用されていないことを確認してください。

② 万一、本製品と「ほかの無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかに本製品の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。

③ ご不明な点やその他お困りのことが起きた場合は、auショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。

memo

- 本製品はすべてのBluetooth®・無線LAN（Wi-Fi®）対応機器との接続動作を確認したものではありません。したがって、すべてのBluetooth®・無線LAN（Wi-Fi®）対応機器との動作を保証するものではありません。
- 無線通信時のセキュリティとして、Bluetooth®・無線LAN（Wi-Fi®）の標準仕様に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合が考えられます。Bluetooth®・無線LAN（Wi-Fi®）によるデータ通信を行う際はご注意ください。

- 無線LAN（Wi-Fi®）は、電波を利用して情報のやりとりを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときには、悪意ある第三者により不正に侵入されるなどの行為をされてしまう可能性があります。お客様の判断と責任において、セキュリティの設定を行い、使用することを推奨します。
- Bluetooth®・無線LAN（Wi-Fi®）通信時に発生したデータおよび情報の漏洩につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- Bluetooth®と無線LAN（Wi-Fi®）は同じ無線周波数帯を使用するため、同時に使用すると電波が干渉し合い、通信速度の低下や、ネットワークが切断される場合があります。接続に支障がある場合は、今お使いのBluetooth®、無線LAN（Wi-Fi®）のいずれかの使用を中止してください。

本製品のBluetooth®機能および無線LAN（Wi-Fi®）機能は、2.4GHz帯の周波数を使用します。

2.4FH1/DS4/OF4/XX8

- Bluetooth®機能：2.4FH1/XX8
  本製品は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてFH-SS変調方式を採用し、与干渉距離は約10m以下です。XX8はその他の方式を採用し、与干渉距離は約80m以下です。
- 無線LAN（Wi-Fi®）機能：2.4DS4/OF4
  本製品は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてDS-SS方式およびOFDM方式を採用しています。与干渉距離は約40m以下です。

全帯域を使用し、移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味します。
利用可能なチャンネルは、国により異なります。
航空機内の使用は、事前に各航空会社へご確認ください。

5GHz帯ご使用上の注意

本製品の無線LAN（Wi-Fi®）機能は5GHz帯を使用します。電波法により5.2GHz帯および5.3GHz帯の屋外利用は禁止されております。
本製品が使用するチャンネルは以下の通りです。
W52 (5.2GHz帯 / 36,40,44,48ch)
W53 (5.3GHz帯 / 52,56,60,64ch)
W56 (5.6GHz帯 / 100,104,108,112,116,120,124,128,132,136,140ch)

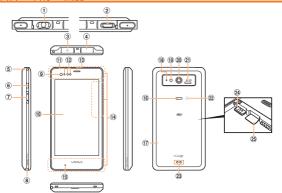
<table>
<tr><td colspan="3">IEEE802.11b/g/n</td></tr>
<tr><td colspan="3">IEEE802.11a/n</td></tr>
<tr><td>W52</td><td>W53</td><td>W56</td></tr>
</table>

パケット通信料についてのご注意

- 本製品は常時インターネットに接続される仕様であるため、アプリケーションなどにより自動的にパケット通信が行われる場合があります。このため、ご利用の際はパケット通信料が高額になる場合がありますので、パケット通信料定額／割引サービスへのご加入をおすすめします。
- 本製品でのホームページ閲覧や、アプリケーションなどのダウンロード、アプリケーションによる通信、Eメールの送受信、各種設定を行う場合に発生する通信はインターネット経由での接続となり、パケット通信料は有料となります。
  ※ Wi-Fi®接続の場合はパケット通信料はかかりません。

Google Play ／ au Market ／アプリケーションについて

- アプリケーションのインストールは、安全であることをご確認のうえ、自己責任において実施してください。アプリケーションによっては、ウィルスへの感染や各種データの破壊、お客様の位置情報や利用履歴、携帯電話内に保存されている個人情報などがインターネットを通じて外部に送信される可能性があります。
- 万一、お客様がインストールを行ったアプリケーションなどにより不具合が生じた場合、当社では責任を負いかねます。この場合、保証期間内であっても有償修理となる場合もありますので、あらかじめご了承ください。
- お客様がインストールを行ったアプリケーションなどによりお客様ご自身または第三者への不利益が生じた場合、当社では責任を負いかねます。
- アプリケーションによっては、microSDメモリカードをセットしていないと利用できない場合があります。
- アプリケーションの中には動作中スリープモードに入らなくなったり、バックグラウンドで動作して電池の消耗が激しくなるものがあります。
- 本製品に搭載されているアプリケーションやインストールしたアプリケーションはアプリケーションのバージョンアップによって操作方法や画面表示が予告なく変更される場合があります。また、本書に記載の操作と異なる場合がありますのであらかじめご了承ください。

各部の名称と機能

① **イヤホン端子**

② **外部接続端子**
共通ACアダプタ04（別売）やmicroUSBケーブル01（別売）、18芯-microUSB変換アダプタ01（別売）などの接続に使用します。本製品の外部接続端子は、USB Micro-B端子です。

③ **イヤホン端子カバー**

④ **外部接続端子カバー**

⑤ **ストラップ取付口**

⑥ **電源キー（ ）**
電源ON ／ OFFやスリープモードの起動／解除などに使用します。

⑦ **音量キー（ ）**
音量を調節します。

⑧ **ワンセグアンテナ**

⑨ **インカメラ（レンズ部）**

⑩ **ディスプレイ**

⑪ **充電ランプ／着信ランプ**
充電中は赤色で点灯します。
着信中は青色で点滅します。

⑫ **近接センサー／VEGA Motion用センサー**
通話中にタッチパネルの誤動作を防ぎます。また、VEGA Motionのモーション（動作）の認識にも使用します。

⑬ **受話口（レシーバー）**
通話中の相手の方の声がここから聞こえます。

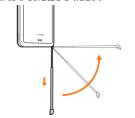
⑭ **内蔵アンテナ部**
通話時、3G ／ LTEデータ通信利用時、Wi-Fi®機能利用時、Bluetooth®機能利用時、GPS情報を取得する場合は、内蔵アンテナ部を手でおおわないでください。
※ アンテナは、本体に内蔵されています。アンテナ部付近を手でおおうと品質に影響を及ぼす場合があります。

⑮ **送話口（マイク）**
通話中の相手にこちらの声を伝えます。また、音声を録音するときにも使用します。通話中や録音中は、マイクを指などでおおわないようにご注意ください。

⑯ **スピーカー**
着信音やアラーム音、音楽や動画の再生音などが聞こえます。

⑰ 電池フタ
⑱ 撮影LED
⑲ モバイルライト
⑳ アウトカメラ（レンズ部）
㉑ 赤外線ポート
赤外線通信中、データの送受信を行います。
㉒ FeliCaマーク
NFC／おサイフケータイ®利用時にこのマークをリーダー／ライターにかざしてください。
㉓ 充電端子
卓上ホルダを使用して充電するときの端子です。
㉔ au Micro IC Card(LTE)
au Micro IC Card(LTE)の取り扱いについては、「au Micro IC Card(LTE)について」（▶P.31）をご参照ください。
㉕ microSDメモリカード

ワンセグアンテナの引き出し方法

ワンセグアンテナは下図のように本体の下に向かって引き出してください。

memo

- ワンセグアンテナは最後まで引き出してから各方向へ曲げるようにしてください。途中で曲げようとすると、ワンセグアンテナが破損するおそれがあります。

電池パックを取り付ける／取り外す

電池パックは、本製品専用のものを使用して正しく取り付けてください。

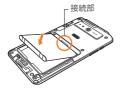
- 電池パックと電池フタの取り付け／取り外しは、電源を切ってから行ってください。

memo

- 電池パックの注意事項については、「電池パックについて」（▶P.25）をご参照ください。

電池パックを取り付ける

1 本体の凹部に指先（爪など）をかけて、矢印の方向に持ち上げて、電池フタを取り外す

2 電池パックのラベル印刷面が上になるようにして、本製品本体と電池パックの接続部の位置を確かめて合わせ、電池パックを確実に押し込む

3 電池フタの８箇所を押す

4 電池フタの両サイドを指で図の方向になぞり、全体に隙間がないことを確認する

memo

- au Micro IC Card(LTE)が確実に装着されていることを確認してから電池パックを取り付けてください。
- 防水性能を保つために、電池フタが浮いていることがないように確実に閉じてください。
- 取り付け時に間違った取り付けかたをしますと、電池パックおよび電池フタ破損の原因となります。

電池パックを取り外す

電池パックを取り外すときは、本体の電源をOFFにしてください。

1 本体の凹部に指先（爪など）をかけて、矢印の方向に持ち上げて、電池フタを取り外す

2 電池パック下部の「PULL」と印刷されている部分を持ち上げて、電池パックを取り外す

memo

- 電池パックを取り外すときは、「PULL」以外の方向から持ち上げると、本体の接続部を破損するおそれがあります。

au Micro IC Card(LTE)を取り付ける／取り外す

au Micro IC Card(LTE)にはお客様の電話番号などが記録されています。本製品はau Micro IC Card(LTE)にのみ対応しております。au Micro IC Card(LTE) 以外のIC Cardはご利用できません。

au Micro IC Card(LTE)

memo

- au Micro IC Card(LTE)を取り扱うときは、故障や破損の原因となりますので、次のことにご注意ください。
  - au Micro IC Card(LTE)（金属）部分や、本製品本体のICカード用端子には触れないでください。
  - 正しい挿入方向をご確認ください。
  - 無理な取り付け、取り外しはしないでください。
- au Micro IC Card(LTE)着脱時は、必ず指定のACアダプタ（別売）などのプラグを本製品本体から抜いてください。
- au Micro IC Card(LTE)を正しく取り付けていない場合やau Micro IC Card(LTE)に異常がある場合はエラーメッセージが表示されます。
- 取り外したau Micro IC Card(LTE)はなくさないようにご注意ください。

au Micro IC Card(LTE)が挿入されていない、もしくはau Micro IC Card(LTE)以外のカードが挿入されると…

au Micro IC Card(LTE)以外のカードを挿入して本製品を使用することはできません。au Micro IC Card(LTE)が挿入されていない、もしくはau Micro IC Card(LTE)以外のカードが挿入された場合は、次の操作を行うことができません。また、▮が表示されません。

- 電話をかける※／受ける
- Eメール／ SMSの送受信
- 3G ／ LTEデータ通信
- 自局電話番号／自局メールアドレスの確認
- au Micro IC Cardロック設定

※ 110（警察）・119（消防機関）・118（海上保安本部）への緊急通報や157（お客さまセンター）への発信もできません。

上記以外でも、お客様の電話番号などが必要な機能をご利用できない場合があります。

PINコードによる制限設定

au Micro IC Card(LTE)をお使いになるうえで、お客様の貴重な個人情報を守るために、PINコードの変更やau Micro IC Cardロック設定により他人の使用を制限できます。

au Micro IC Card(LTE)を取り付ける

au Micro IC Card(LTE)の取り付けは、電源を切り、電池パックを取り外してから行います。

1 **本体の電源を切り、電池パックを取り外す**

(▶P.69「電池パックを取り外す」)

2 **au Micro IC Card(LTE)のIC（金属）部分を上にして奥に差し込む**

au Micro IC Card(LTE)の切り欠きの方向を電池パックを取り外したところに貼ってあるシールの記載と合わせてください。

正しい向きに差し込むと、まずau Micro IC Card(LTE)スロット内のガイドに軽く当たります。そのまま、「カチッ」と音がするまで、奥に差し込んでください。

au Micro IC Card(LTE)を取り外す

au Micro IC Card(LTE)の取り外しは、電源を切り、電池パックを取り外してから行います。

1 本体の電源を切り、電池パックを取り外す
（▶P.69「電池パックを取り外す」）

2 指の爪でau Micro IC Card(LTE)を軽く押し込む
au Micro IC Card(LTE)が少し飛び出します。

3 au Micro IC Card(LTE)を図の向きにまっすぐ引き出す

microSDメモリカードを取り付ける／取り外す

microSDメモリカード（microSDHCメモリカード、microSDXCメモリカードを含む）を本製品本体にセットすることにより、データを保存することができます。また、電話帳やEメールのデータなどをmicroSDメモリカードに控えておくことができます。

memo

- アプリケーションによっては、microSDメモリカードをセットしていないと利用できない場合があります。
- 本製品が対応するファイルサイズはmicroSDXCメモリカードで最大64GBです。
- 本製品が対応するファイルサイズはmicroSD ／ microSDHCメモリカードで最大32GB（1ファイルあたり最大4GB）です。
- 他の機器で初期化したmicroSDメモリカードは、本製品では正常に使用できない場合があります。本製品で初期化してください。

取扱上のご注意

- 読み込み中、書き込み中、再生中、保存中、データを移動／コピーしているときに、microSDメモリカードを外したり、電池パックを取り外したり、本製品本体や機器の電源を切らないでください。本製品本体やmicroSDメモリカードに記録したデータが壊れる（消去される）ことがあります。
- 本製品本体にmicroSDメモリカードをセットしている状態で、落下させたり振動・衝撃を与えないでください。記録したデータが壊れる（消去される）ことがあります。
- 本製品本体のmicroSDメモリカードスロットには、液体、金属片、燃えやすいものなどmicroSDメモリカード以外のものは挿入しないでください。火災・感電・故障の原因となります。
- 本製品はmicroSD ／ microSDHC ／ microSDXCメモリカードに対応しています。対応のmicroSD ／ microSDHC ／ microSDXCメモリカードにつきましては、各microSDメモリカード発売元へお問い合わせいただくか、auホームページをご参照ください。

microSDメモリカードを取り付ける

1 **本体の電源を切り、電池パックを取り外す**

（▶P.69「電池パックを取り外す」）

2 **microSDメモリカードの挿入方向を確認し、カチッと音がするまでまっすぐにゆっくり差し込む**

挿入時はカチッと音がしてロックされていることをご確認ください。また、ロックされる前に指を離すとmicroSDメモリカードが飛び出す可能性があります。ご注意ください。

（表面）

3 電池パックを取り付け、電池フタを取り付ける

memo

- microSDメモリカードの端子部には触れないでください。
- microSDメモリカードには、表裏／前後の区別があります。
無理に入れようとすると取り外せなくなったり、破損するおそれがあります。

microSDメモリカードを取り外す

1 本体の電源を切り、電池パックを取り外す

（▶P.69「電池パックを取り外す」）

2 microSDメモリカードをカチッと音がするまで奥へゆっくり押し込む

カチッと音がしたら、microSDメモリカードに指を添えながら手前に戻してください。microSDメモリカードが少し出てきますのでそのまま指を添えておいてください。強く押し込んだ状態で指を離すと、勢いよく飛び出す可能性がありますのでご注意ください。

3 microSDメモリカードをゆっくり引き抜く

まっすぐにゆっくりと引き抜いてください。

microSDメモリカードによっては、ロック解除できず出てこない場合があります。その場合は指で軽く引き出して取り外してください。

4 電池パックを取り付け、電池フタを取り付ける

memo

- microSDメモリカードを無理に引き抜かないでください。故障・内部データ消失の原因となります。
- 長時間お使いになった後、取り外したmicroSDメモリカードが温かくなっている場合がありますが、故障ではありません。

充電する

お買い上げ時は、電池パックは十分に充電されていません。必ず充電してからお使いください。

■ ご利用可能時間

連続待受時間※1	約400時間（3G使用時）※2 約380時間（LTE使用時）※2
連続通話時間※1	約700分※2

※1 日本国内でご利用の場合の時間です。海外でご利用の場合の時間については、「主な仕様」（▶P.138）をご参照ください。

※2 Wi-Fi® を利用していないとき

充電時間	ACアダプタ※1：約90分 DCアダプタ※2：約370分

※1 共通ACアダプタ04（別売）使用時

※2 共通DCアダプタ03（別売）使用時

memo

- 充電中、本製品本体と電池パックが温かくなることがありますが異常ではありません。
- 電池パックは、「安全上のご注意」（▶P.12）をよくお読みになってお取り扱いください。
- カメラ機能などを使用しながら充電した場合は、充電時間が長くなります。
- 指定の充電用機器（別売）を接続した状態で各種の操作を行うと、短時間の充電／放電を繰り返す場合があります。頻繁に充電を繰り返すと、電池パックの寿命が短くなります。
- 本製品の充電ランプが赤色に点滅したときは、電池パックの取り付け、接続などが正しいかご確認ください。それでも点滅する場合は、充電を中止して、auショップもしくは安心ケータイサポートセンターまでご連絡ください。
- 共通ACアダプタ01（別売）では日本国内家庭用AC100Vをご使用ください。単相200Vでの充電あるいは海外旅行用変圧器を使用して充電しないでください。
- 共通ACアダプタ01（別売）以外の、指定のACアダプタ（別売）を海外で使用する場合は、渡航先に適合した変換プラグアダプタを使用してください。海外旅行用変圧器を使用しての充電は行わないでください。
- 電源端子・充電端子は、ときどき乾いた綿棒などで、端子が変形しないように注意して掃除してください。汚れていると正常に充電されない場合があります。
- 外部接続端子カバーは、充電後しっかりと閉めてください。また、強く引っ張ったり、ねじったりしないでください。

- 連続通話時間および連続待受時間は、電波を正常に受信できる移動状態と静止状態の組み合わせによるそれぞれの平均的な利用可能時間です。充電状態、気温などの使用環境、使用場所の電波状態、機能の設定などにより、次のような場合には、ご利用可能時間は半分以下になることもあります。
  - (圏外)が表示される場所での使用が多い場合
  - Wi-Fi®機能・Bluetooth®機能・メール機能・カメラ機能・ワンセグ機能・位置情報などの使用
  - バックグラウンドで動作するアプリケーションを使用した場合

指定のACアダプタ(別売)と卓上ホルダを使って充電する

指定のACアダプタ(別売)と卓上ホルダが必要です。
指定のACアダプタ(別売)については、「周辺機器のご紹介」(▶P.121)をご参照ください。(お使いのACアダプタによりイラストと形状が異なることがあります。ご了承ください。)
ここでは、共通ACアダプタ04(別売)を使用して充電する方法を説明します。
※共通ACアダプタ04(別売)を接続した場合の充電時間は、約90分です。

memo

- 卓上時計が設定されている場合、卓上ホルダに本製品を差し込むと卓上時計画面が表示されます。卓上時計画面を表示しながら充電した場合は充電時間は長くなります。
- 共通ACアダプタ01（別売）、共通ACアダプタ02（別売）または共通ACアダプタ02と共通の仕様のACアダプタ（別売）を使用して充電する場合は、18芯-microUSB変換アダプタ01（別売）を使用して卓上ホルダと接続してください。
- 本製品の電源がOFFの状態で充電を開始すると、本製品の電源が自動的にONになり充電中の画面が表示されます。（充電中の画面表示のみで、他の操作はできません。）充電を終了すると本製品の電源は自動的にOFFになります。
- 電源OFFの状態で充電をした場合、電池残量が少ない状態で充電を終了すると充電不足のメッセージが表示される場合があります。

- 本製品を卓上ホルダに差し込んだまま発信したり、電話を受けたり、通話しないでください。
- 卓上ホルダは安定した場所に置いてご使用ください。転倒・落下・破損の原因となります。

1 本製品を卓上ホルダに差し込む

①充電端子の位置を合わせてセットし、②ツメの位置に合わせ差し込みます。

2 卓上ホルダの接続端子に共通ACアダプタ04（別売）のmicroUSBプラグを接続する

コネクタ先端の形状を確認しまっすぐ差し込みます。

3 共通ACアダプタ04（別売）の電源プラグをAC100Vコンセントに差し込む

本製品の充電ランプが赤色に点灯し、ディスプレイ上部の電池残量アイコンが充電中の表示になります。

充電が完了すると充電ランプが消灯します。

4 充電が終わったら卓上ホルダから本製品を取り外す

卓上ホルダを押さえながら本製品を前方向にまっすぐ取り外してください。

5 共通ACアダプタ04（別売）の電源プラグをコンセントから抜く

指定のACアダプタ（別売）を直接本製品に接続して充電する

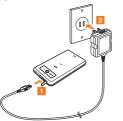
指定のACアダプタ（別売）については、「周辺機器のご紹介」（▶P.121）をご参照ください。（お使いのACアダプタによりイラストと形状が異なることがあります。ご了承ください。）
ここでは、共通ACアダプタ04（別売）を使用して充電する方法を説明します。

memo

- 共通ACアダプタ01（別売）、共通ACアダプタ02（別売）または共通ACアダプタ02と共通の仕様のACアダプタ（別売）を使用して充電する場合は、18芯-microUSB変換アダプタ01（別売）を使用して本製品本体と接続してください。

- 本製品の電源がOFFの状態で充電を開始すると、本製品の電源が自動的にONになり充電中の画面が表示されます。（充電中の画面表示のみで、他の操作はできません。）充電を終了すると本製品の電源は自動的にOFFになります。
- 電源OFFの状態で充電をした場合、電池残量が少ない状態で充電を終了すると充電不足のメッセージが表示される場合があります。

1 本製品に共通ACアダプタ04（別売）のmicroUSBプラグを接続する

外部接続端子カバーを開け、コネクタ先端の形状を確認しまっすぐ差し込みます。

2 共通ACアダプタ04（別売）の電源プラグをAC100Vコンセントに差し込む

本製品の充電ランプが赤色に点灯し、ディスプレイ上部の電池残量アイコンが充電中の表示になります。
充電が完了すると充電ランプが消灯します。

3 充電が終わったら本製品から共通ACアダプタ04（別売）のmicroUSBプラグをまっすぐ引き抜く

4 本製品の外部接続端子カバーを閉じる

5 共通ACアダプタ04（別売）の電源プラグをコンセントから抜く

パソコンを使って充電する

別途、microUSBケーブル（別売）が必要です。指定のmicroUSBケーブル（別売）については、「周辺機器のご紹介」（▶P.121）をご参照ください。

1 **パソコンが完全に起動している状態で、microUSBケーブルをパソコンのUSBポートに接続する**

2 **microUSBケーブルを本製品の外部接続端子に接続する**

外部接続端子カバーを開け、コネクタ先端の形状を確認しまっすぐ差し込みます。
本製品がパソコン側に自動で認識されます。
パソコン側でデバイスドライバのインストールを要求される場合がありますが、キャンセルしてください。
本製品の充電ランプが赤色に点灯し、ディスプレイ上部の電池残量アイコンが充電中の表示になります。
充電が完了すると充電ランプが消灯します。

memo

- 本製品の電源を入れたままでも充電できますが、充電時間は長くなります。
- USB充電を行った場合、指定のACアダプタ（別売）の充電と比べて、時間が長くかかる場合があります。
- 電池が切れた状態で充電すると、充電ランプが点灯しない場合があります。その場合は、指定のACアダプタ（別売）を使用して充電してください。

電源を入れる／切る

電源を入れる

1 **(1秒以上長押し)**
ロゴが表示された後、しばらくするとロック解除画面が表示されます。
をロングタッチしたときに右側に表示されるオレンジの点までドラッグすると、ロックが解除されます。
画面ロックを設定している場合は、各画面ロックの指示に従って操作してください。
／ をロングタッチしたときに左側に表示されるオレンジの点までドラッグすると、「バイブOn」／「バイブOff」に切り替えられます。
「電話」、「Eメール」、「SMS」、「カメラ」および「ブラウザ」をロングタッチしたときに右側に表示されるオレンジの点までドラッグすると、各アプリケーションを直接起動できます。

《ロック解除画面》

memo

- お買い上げ後、初めて本製品の電源を入れたときは、初期設定画面が表示されます。
  初期設定については、同梱の『設定ガイド』をご参照ください。

電源を切る

1 （長押し）

2 ［電源を切る］→［OK］

スリープモードについて

本製品を一定時間操作しなかった場合、自動的にディスプレイの表示が消えて、スリープモードに移行します。
また、操作中に を押した場合もスリープモードに移行します。

スリープモードを解除する

1 **スリープモード中に**
ロック解除画面が表示されます。

タッチパネルの使いかた

本製品のディスプレイはタッチパネルになっており、指で直接触れて操作します。

- タッチパネルは指で軽く触れるように設計されています。指で強く押したり、先のとがったもの（爪／ボールペン／ピンなど）を押し付けたりしないでください。正しく動作しないだけでなく、ディスプレイへの傷の発生や、破損の原因となる場合があります。
- ご購入時はディスプレイに保護シートが貼られています。シート類(市販の保護シートなど)を貼る場合は、ご購入時に貼られていた保護シートは取り外してから貼付してください。なお、シールやシート類の製品によってはタッチパネルが正しく動作しない原因となる場合があります。
- 爪先でタッチ操作をしないでください。爪が割れたり、突き指などけがの原因となる場合があります。
- ディスプレイ表面が汚れていたり、汗や水で濡れていると、誤動作の原因となります。その場合は柔らかい布でディスプレイ表面を乾拭きしてください。

memo

- 本製品と映像機器（テレビ・モニター）をHDMIケーブル（市販品）で接続中は、映像機器側でタッチ操作の反応が遅くなる場合があります。

■ タップ／ダブルタップ

画面に軽く触れて、すぐに指を離します。また、2回連続で同じ位置をタップする操作をダブルタップと呼びます。

■ ロングタッチ

項目などに指を触れた状態を保ちます。

■ スライド

画面内で表示しきれないときなど、画面に軽く触れたまま、目的の方向へなぞります。

■ フリック

画面を指ですばやく上下左右にはらうように操作します。

■ ピンチ

2 本の指で画面に触れたまま指を開いたり（ピンチアウト）、閉じたり（ピンチイン）します。

■ ドラッグ／ドラッグしてドロップ

項目やアイコンを移動するときなど、画面に軽く触れたまま目的の位置までなぞります。
また、ドラッグした後、目的の位置で指を離す操作のことをドラッグしてドロップと呼びます。

ホーム画面を利用する

ホーム画面では、本製品の状態や現在の設定を確認できます。

《ホーム画面》

① **ステータスバー**

② **カスタマイズエリア**

③ **ロケーター**

④ **クイックメニュー**

⑤ **：戻るアイコン**
1つ前の操作に戻ります。

⑥ **：ホームアイコン**
ホーム画面を表示します。

⑦ **：履歴アイコン**
最近使用したアプリケーションを表示します。

⑧ **：メニューアイコン**
オプションメニューを表示します。

本製品の状態を知る

ステータスバーは、本製品の画面上部にあります。ステータスバーの左側には新着メールや不在着信を知らせる通知アイコンが表示されます。右側には電波の強さや電池残量など、本製品の状態を表すステータスアイコンが表示されます。

■ 通知アイコンの例

アイコン	概要
	不在着信あり
	新着Eメールあり
	新着SMSあり
	新着PCメールあり
	新着Gmailあり
（白色）	着信中
	音楽再生中
	USB接続中
	USBデバッグ接続中
	データ・アプリケーションのダウンロード／インストール

■ ステータスアイコンの例

アイコン	概要
11:00	時刻
	電池レベル状態（充電中）
	電波の強さ（受信電界）
3G LTE	3G ／ LTEデータ通信状態
1x	CDMA 1Xデータ通信状態
	Wi-Fi®の電波の強さ
	機内モード設定中
	マナーモード状態
	Bluetooth®接続状態

通知／ステータスパネルを利用する

通知／ステータスパネルでは、通知アイコンやステータスアイコンの詳細を確認したり、アイコンに対応するアプリケーションを起動できます。
また、「かんたん設定」をタップしてマナーモードやWi-Fi®のON ／ OFFなどを簡単に切り替えることができます。

1 ステータスバーを下方向にスライド

通知／ステータスパネルが表示されます。

《通知／ステータスパネル画面》

① **かんたん設定**

アイコンをタップして各機能のON／OFFを切り替えます。
左右にフリックすると隠れているアイコンを表示できます。

- ：マナーモードをON／OFFします。
- ：Wi-Fi®をON／OFFします。
- ：NFC／おサイフケータイロックをON／OFFします。
- ：明るさの段階を切り替えます。
  ディスプレイの照明の明るさを暗くすることで、電池の消費を軽減できます。
- ：VEGA MotionをON／OFFします。
- ：自動応答をON／OFFにします。
- ：画面の自動回転ロックをON／OFFします。
- ：GPS機能をON／OFFします。
- ：Bluetooth®機能をON／OFFします。
- ：かんたん設定の各アイコンをドラッグ／ドロップして表示順序を変更します。

② **クリア**

タップすると通知がすべて消去されます。

③ **通知エリア**

通知内容を確認できます。通知の内容によっては、タップすると対応するアプリケーションを起動できます。

④ **通信事業者名**
接続中のネットワークの通信事業者名が表示されます。

⑤ **ステータスバー**
上にドラッグすると通知／ステータスパネルを閉じます。

⑥ **詳細設定**
アイコンをタップして各機能の設定画面を表示します。
左右にフリックすると隠れているアイコンを表示できます。

- ：サウンドの設定画面を表示します。
- ：Wi-Fi®の設定画面を表示します。
- ：テザリングの設定画面を表示します。
- ：省電力の設定画面を表示します。
- ：VEGA Motionの設定画面を表示します。
- ：ディスプレイの設定画面を表示します。ディスプレイの照明の明るさを暗く、点灯時間を短くすることで、電池の消費を軽減できます。
- ：画面ロックの設定画面を表示します。
- ：アプリマネージャーの設定画面を表示します。
- ：Bluetooth®の設定画面を表示します。
- ：詳細設定の各アイコンをドラッグ／ドロップして表示順序を変更します。

⑦ **設定メニュー画面表示**
タップすると設定メニュー画面が表示されます。

ランチャーメニューを利用する

ランチャーメニューでは、インストールされているアプリケーションがアイコンで表示されます。アイコンをタップして、アプリケーションを起動できます。

《ランチャーメニュー画面》

1 **ホーム画面で［アプリ］**

ランチャーメニューが表示されます。
ランチャーメニューは最大20画面まで表示できます。ランチャーメニュー画面を左右にスライド／フリックすることで、ランチャーメニュー画面を切り替えることができます。
左端のランチャーメニュー画面で右にフリックすると右端のランチャーメニュー画面に移動できます。右端のランチャーメニュー画面で左にフリックすると左端のランチャーメニュー画面に移動できます。

アイコン名称	概要
うたパス	多彩な音楽チャンネルから流れてくる音楽を一人で楽しめるだけでなく、離れた友達と一緒に聴くことができるサービスです。
ビデオパス※	幅広いジャンルの映画やドラマ、アニメなどの人気作品がお楽しみいただけるアプリです。
LISMO Book Store※	コミック・小説・写真集など多くの電子書籍を楽しむことができます。
おはなしアシスタント※	スマートフォンに向かって話しかけることで、電話発信、メール作成、スケジュール管理、アラーム設定などが簡単に行えます。さらに、アシスタントキャラクターとの楽しい会話も可能です。

アイコン名称	概要
LINE※	LINEは24時間、いつでも、どこでも、無料で好きなだけ通話やメールが楽しめるコミュニケーションアプリです。
Friends Note	ケータイ電話のアドレス帳とFacebookやTwitterなど複数のSNSの友人やメッセージを管理、投稿できるサービスです。
VEGA Motion	VEGA Motionの使い方や設定画面を表示できます。
Cam Note	撮影した画像を加工、編集することができます。

アイコン名称	概要
Beam	インターネットまたは、無線ネットワークに連結された装置（ケータイ、パソコン、Blu-rayディスクなど）に保存されたコンテンツを検索して同一ネットワークに連結された装置で再生することができます。
電話	電話をかけたり、履歴を確認できます。
電話帳	電話帳に連絡先を登録したり、登録内容を利用できます。
Eメール	（ezweb.ne.jp）のアドレスを利用してメールの送受信ができます。絵文字やデコレーションメールに対応しています。

アイコン名称	概要
SMS	携帯電話同士で、電話番号を宛先としてメールのやりとりができます。
PCメール	普段パソコンなどで利用しているメールアカウントでメールを送受信できます。
ブラウザ	パソコンと同じようにWebページを閲覧できます。
設定	設定メニューから各種機能を設定、管理します。（▶P.111）
シンプルモード	シンプルモードに切り替えることができます。
アラーム／時計	世界時計やアラーム、ストップウォッチ、タイマーを利用できます。

アイコン名称	概要
マップ	現在地の表示や別の場所の検索、ルート検索などを行うことができます。
LISMO Player	LISMO Playerを利用して音楽を再生したり、音楽情報を調べたりできます。また、調べた曲の試聴・購入も可能なアプリです。
おサイフケータイ	おサイフケータイ®対応サービスを利用できます。
赤外線	本製品と赤外線通信機能を持つ相手側の機器との間でデータを送受信できます。
電卓	電卓を利用できます。
カレンダー	カレンダーを利用できます。
カメラ	静止画／動画を撮影できます。

アイコン名称	概要
ギャラリー	画像や動画の共有や一覧表示、画像の編集などの操作ができます。
フォトスタジオ	画像を編集できます。
au Cloud※	スマートフォンに保存されている写真や動画をau Cloudにアップロードするアプリです。アップロードは自動・手動どちらでもできます。ただし、自動アップロードは、Wi-Fi®またはWiMaxエリアのみとなります。
Photo Album※	au Cloudに保存した写真や動画を見たり、アルバムを作って整理するアプリです。また、作成したアルバムは友達や家族と共有することができます。

アイコン名称	概要
TOLOT フォトブック※	スマートフォンで撮影した写真で、おしゃれなフォトブックが簡単に作れます！旅行や記念日の思い出に、家族や友人へのプレゼントにもおすすめ。
YouTube	YouTubeを利用できます。
Playムービー	Google Playから動画をレンタルしたり、ダウンロード・インストールした動画を視聴できます。
ワンセグ	モバイル機器向けの地上デジタルテレビ放送サービス（ワンセグ）を見ることができます。

アイコン名称	概要
auテレビ.Gガイド	テレビ番組表の閲覧や、番組検索ができます。さらにワンセグ連携や遠隔録画予約機能がご利用いただけます。
動画	ダウンロードした映像やカメラ（動画撮影）で撮影した動画を視聴できます。
ミュージック	音楽データを再生できます。
LISMO WAVE※	全国のFMラジオやミュージッククリップなどの映像が楽しめます。
ネットメディア	DLNA（Digital Living Network Alliance）技術を用いたワイヤレスネットワークでデジタルコンテンツを共有できます。

アイコン名称	概要
タスクマネージャー	実行中のアプリを表示したり、すべて停止することができます。
テキストメモ	メモ帳を利用できます。
音声メモ	音声を録音できます。
ThinkFree Office	Microsoft Wordや Excel、PowerPointなどのドキュメントを表示することができます。
ナビ	現在地から目的地までのルートを検索できます。
Latitude	Google Latitudeを利用できます。
ローカル	現在地周辺の施設や店舗などをすばやく検索できます。
バーコードリーダー	進化するバーコードリーダー / アイコニット！QR コードやJAN コードを読み取るだけで、動画・音声・画像・テキスト…などのさまざまなアクションがスマートフォンならではのクオリティで再生されます。
NFCメニュー	NFCサービスに対応するアプリの一覧表示やNFCロックの設定などのほか、各種設定を行うことができます。
NFCタグリーダー※	NFCタグの読み込み／データ書き込みを実行するアプリです。またデータ読み取り後、その情報に応じた動作をします。

アイコン名称	概要
Suzy's Zoo <auホームアレンジ>※	auスマートパス会員なら、ポータルサイトで毎月紹介されるきせかえテーマが取り放題となるホームアプリです。
GLOBAL PASSPORT※	海外でご利用の際、接続中の事業者と海外ダブル定額の適用有無、電話のかけ方などをチェックできるアプリです。
じぶん銀行※	入出金明細や残高の確認、最寄りの提携ATM検索などを、スマートフォンに最適化した画面でご利用いただけます。
ダウンロード	ダウンロードしたデータの管理を行うことができます。
Facebook	Facebookを利用できます。

アイコン名称	概要
Gmail	Gmailを利用できます。
Google+	Google+を利用できます。
トーク	Googleトークを利用できます。
メッセンジャー	Google+のメッセンジャーを利用できます。
Skype※	音声通話や、インスタントメッセージ（チャット）を利用できます。
GREE※	2500万人以上がコミュニケーションや無料ゲームを楽しんでいるGREE公式アプリです。

アイコン名称	概要
auスマートパス	月額390円で500以上のアプリが取り放題！その他にもお得なクーポンやプレゼント、写真のお預かりサービスやセキュリティソフトなど、安心・快適なスマホライフが楽しめるサービスです。
au Market	auスマートパスのアプリ取り放題に対応したAndroidアプリをインストールできます。
Playストア	Google Playからアプリケーションをダウンロード・インストールして利用できます。

アイコン名称	概要
GREEマーケット	GREEで提供しているゲームや、コンテンツを探すことができるアプリです。 サービスへのログインがなくても、手軽に探すことができます。
Chrome	パソコンと同じようにWebページを閲覧できます。
検索	本体内やウェブサイトの情報を検索できます。
Dolphin Browser for au※	Google Playで人気があるブラウザ！ インターネットをサクサク快適に見ることができます。また、他のブラウザアプリにないジェスチャー機能やスピードダイアル等の便利な機能もあります。

アイコン名称	概要
お買い物サーチ※	人気モールなどいろいろなサイトの商品をまとめて検索できます。
スマホカバー※	人気ファッションブランドのオリジナルデザインが選べるスマートフォンカバーをお買い求めいただけます。
着メロ取り放題 for au※	3万曲の着メロが取り放題の、auスマートパス会員専用着メロアプリです。 最新J-POPから定番ヒット曲まで幅広いジャンルを配信しています。 ダウンロードした着メロは、着信音やアラームとして設定可能です。

アイコン名称	概要
太鼓の達人※	ゲームセンターや家庭用ゲームでお馴染みの『太鼓の達人』です。 リズムに乗って画面をタッチするだけの簡単操作で、誰でも気軽に太鼓を演奏することができます。
取扱説明書※	『取扱説明書（詳細版）』に記載されている内容を確認することができます。目次、索引、検索機能を利用して、使いたい機能の説明を探すことができます。 また、よく確認する説明にしおりを付けて検索しやすくすることもできます。 （▶P.2）

アイコン名称	概要
auかんたん設定	auかんたん設定は、auの便利な機能やサービスをご利用いただくための設定をサポートする設定アプリです。
au ID設定	au IDを設定します。 au ID設定について詳しくは、『設定ガイド』をご参照ください。
au Wi-Fi接続ツール	au Wi-Fi SPOTの利用可能なスポットで簡単にWi-Fi®を利用できます。また、「かんたん接続」搭載の無線LANアクセスポイントと簡単にWi-Fi®設定できます。

アイコン名称	概要
au災害対策	災害用伝言板や、緊急速報メール（緊急地震速報、災害・避難情報、津波警報）、災害用音声お届けサービスを利用することができます。
auお客さまサポート	auケータイの契約内容や月々の利用状況などを簡単に確認できるアプリです。
リモートサポート	スマートフォンの操作で困ったとき、お客様のスマートフォンの画面を共有し、お客様の操作をサポートするアプリです。
3LM Security	本製品を盗難・紛失された場合に、本製品を遠隔操作でロックすることができます。

アイコン名称	概要
ウイルスバスター※	不正アプリのインストールを防止したり、不適切なサイトへのアクセスをブロックできるアプリです。
安心アクセス※	お子さまがスマートフォンを安心してご利用いただけるよう、不適切と思われるウェブページへのアクセスやアプリケーションのご利用を制限するフィルタリングアプリです。
LAWSON※	ローソンのおトクな最新情報をいつでも手に入れられるアプリです。Ponta会員の方なら、ログインするだけで「Ponta ポイント残高」「アプリ限定クーポン」無料公衆無線LANサービス「LAWSON Wi-Fi」をご利用いただけます。

※利用するにはダウンロード／インストールが必要です。

memo

- 各アプリケーションを利用すると、機能によっては通信料が発生する場合があります。
- アイコンなどのデザインは、予告なく変更する場合があります。

ランチャーメニューでできること

■ 表示の切り替え

1 ランチャーメニューで画面左下の表示オプションをタップ

2 以下の項目をタップ

グループ順	グループ別表示に切り替えます。
名前順	名前順の表示に切り替えます。
ダウンロードアプリ	ダウンロード済みアプリケーションの表示に切り替えます。

■ オプションメニュー

1 ランチャーメニューで［ ⋮ ］

2 以下の項目をタップ

検索	名前で検索できます。
共有	Bluetooth® やメール添付などで送信したり、Google+などにアップロードできます。
グループ編集	グループを新規追加したり、削除したりできます。
非表示アプリ確認	非表示となっているアプリケーションの一覧を表示します。
アイコン変更	「モダンアイコン」／「クラシックアイコン」のいずれかに変更できます。
壁紙の変更	壁紙を変更できます。
Playストア	Playストアを起動します。

ヘルプ	操作説明を表示します。

■ アプリケーションを非表示にする

1 ランチャーメニューで［⚙］

2 アプリケーションをタップ

ポップアップメニューが表示されます。

3 ［非表示］

アプリケーションアイコンが消えます。非表示のアプリケーションを見るには、右下の［ ⋮ ］→［非表示アプリ確認］

■ アプリケーションのアンインストール

1 ランチャーメニューで［⚙］

2 アプリケーションをタップ

ポップアップメニューが表示されます。

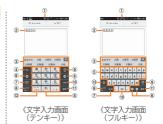
3 ［アンインストール］→［OK］

memo

- お買い上げ時からインストールされているアプリケーションなど、アプリケーションによってはアンインストールができない場合があります。

文字を入力する

本製品では、文字入力欄をタップすると、画面上にキーボード（ソフトウェアキーボード）が表示され、画面のキーをタップして文字を入力します。
本製品には、「Androidキーボード」「DioPen 韓／中／葡 IME」「Google音声入力」「Inspirium 手書きIME」「iWnn IME」が用意されています。
ここでは、「iWnn IME」の操作方法を説明します。

《文字入力画面（テンキー）》　《文字入力画面（フルキー）》

① 入力モードアイコン
② 文字入力エリア
③ 通常変換候補リスト／予測変換候補リスト／つながり予測候補リスト
④ バックキー／ Undoキー
⑤ ソフトウェアキーボード
各キーに割り当てられた文字を入力できます。

⑥ **カーソルキー**
カーソルを左／右に移動したり、変換時の文字の区切りを変更したりします。

⑦ **記号・顔文字キー／英数・カナキー**

⑧ **入力モード切替キー**
入力モードを切り替えます。

⑨ **DELキー**
選択した文字やカーソルの左の文字を削除します。

⑩ **手書きキー／変換キー**

⑪ **確定キー／改行キー**

⑫ **大文字／小文字切替キー**

⑬ **シフトキー**

設定メニューを表示する

1 **ホーム画面で［ ⋮ ］→［設定］**
設定メニュー画面が表示されます。

PANTECH設定	モード切替	「シンプルモード」／「通常モード」に切り替えます。
	ユーザーオリジナル設定	画面ロック、ダイヤル、壁紙などの設定を行います。
	デフォルトのプログラム	アプリケーション選択画面で、「常にこの操作で使用する」にチェックを付けたプログラム（デフォルトのプログラム）を解除します。

モバイルネットワーク	**Wi-Fi**	無線LAN（Wi-Fi®）機能の設定を行います。
	Bluetooth	Bluetooth®機能の設定を行います。
	データ使用	モバイルデータ通信の設定や、通信量の確認などを行います。
	通話設定	ボイスメールサービスや着信転送サービスの設定、着信拒否の設定などを行います。
	その他	機内モード、モバイルネットワーク設定など通信に関する設定を行います。
端末	**サウンド**	マナーモードや着信音、通知音、バイブレーション（振動）の設定など、音や振動に関する設定を行います。
	ディスプレイ	画面の明るさや壁紙、画面の自動回転など、ディスプレイ表示に関する機能の設定を行います。

端末	メモリ	内部メモリやmicroSDメモリカードのメモリ容量を確認できます。また、microSDメモリカードやUSBデバイスのマウント／マウント解除、microSDメモリカード内データの消去を行います。
	USB接続の設定	端末をUSBでパソコンに接続する時の設定を行います。
	電池	電池残量に関する設定を行います。

端末	アプリ	アプリケーションを管理します。
	省電力モード	省電力に関する設定を行います。
	VEGA Motion	VEGA Motion機能の設定を行います。
個人設定	アカウントと同期	オンラインサービスのアカウント管理や同期に関する設定を行います。
	位置情報サービス	GPS機能のオン／オフなど位置情報に関する設定を行います。

個人設定	**セキュリティ**	画面のロック、au Micro IC Cardロックの設定、認証情報の管理などセキュリティに関する設定を行います。
	言語と入力	表示言語の設定や文字入力関連の設定、音声認識やテキスト読み上げの設定を行います。
	バックアップとリセット	本製品のデータのバックアップや初期化を行います。
システム	**卓上ホルダ**	本製品を卓上ホルダに接続すると卓上時計を表示するかどうかを設定します。
システム	**日付と時刻**	日付と時刻の表示形式やタイムゾーンを設定します。
	ユーザー補助	ユーザーの操作に音や振動で反応したり、テキストを読み上げたりするユーザー補助プラグインを有効にします。
	開発者向けオプション	開発者向けの機能設定を行います。
	端末情報	電池残量や自分の電話番号など、端末の状態を確認できます。

au災害対策アプリを利用する

au災害対策アプリは、災害用伝言板や、緊急速報メール（緊急地震速報、災害・避難情報、津波警報）、災害用音声お届けサービスを利用することができるアプリです。

1 ホーム画面で［アプリ］→［au災害対策］

au災害対策メニューが表示されます。

災害用伝言板を利用する

災害用伝言板とは、震度６弱程度以上の地震などの大規模災害発生時に、被災地域のお客様がLTE NET上から自己の安否情報を登録することが可能となるサービスです。登録された安否情報はau電話をお使いの方の他、他社携帯電話やパソコンなどからも確認していただくことが可能です。
詳しくは、auホームページの「災害用伝言板サービス」をご覧ください。

1 au災害対策メニュー→［災害用伝言板］

画面に従って、登録／確認を行ってください。

memo

- 安否情報の登録を行うには、Eメールアドレス（～ezweb.ne.jp）が必要です。あらかじめ、メールアドレスを設定しておいてください。
- 無線LAN（Wi-Fi®）接続中は、削除および安否お知らせメールの設定変更はご利用いただけません。

緊急速報メールを利用する

緊急速報メールとは、気象庁が配信する緊急地震速報や津波警報、国や地方公共団体が配信する災害・避難情報を、特定エリアのau 電話に一斉にお知らせするサービスです。

※お買い上げ時は、緊急速報メール（緊急地震速報および災害・避難情報）の「受信設定」は「受信する」に設定されています。津波警報の受信設定は、災害・避難情報の設定にてご利用いただけます。

緊急地震速報を受信した場合は、周囲の状況に応じて身の安全を確保し、状況に応じた、落ち着きのある行動をお願いいたします。

津波警報を受信した時は、直ちに海岸から離れ、高台や頑丈な高いビルなど安全な場所に避難してください。

1 au災害対策メニュー→［緊急速報メール］

受信ボックスが表示されます。

確認したいメールを選択するとメールの詳細を確認できます。

削除		受信したメールを削除します。
設定	受信設定	緊急地震速報：緊急地震速報を受信するかどうかを設定します。 災害・避難情報：災害・避難情報および津波警報を受信するかどうかを設定します。

設定	通知設定	音量：受信時の音量を設定します。 バイブ：受信時にバイブレータが動作するかどうかを設定します。 マナー時の鳴動：マナーモード設定中は、マナーモードの設定でお知らせするかどうかを設定します。
	受信音／バイブ確認	緊急地震速報：緊急地震速報の受信音やバイブレータの動作を確認します。 災害・避難情報：災害・避難情報および津波警報の受信音やバイブレータの動作を確認します。

memo

- 緊急速報メール受信時は、専用の警報音が鳴動します。警報音は変更できません。
- 緊急地震速報とは、最大震度5弱以上と推定した地震の際に、強い揺れ（震度4以上）が予測される地域をお知らせするものです。
- 地震の発生直後に、震源近くで地震（P波、初期微動）をキャッチし、位置、規模、想定される揺れの強さを自動計算し、地震による強い揺れ（S波、主要動）が始まる数秒～数十秒前に、可能な限り素早くお知らせします。
- 震源に近い地域では、緊急地震速報が強い揺れに間に合わないことがあります。
- 津波警報とは、気象庁から配信される津波警報（大津波、津波）を、対象沿岸を含む地域へお知らせするものです。

- 災害・避難情報とは、国や自治体から配信される避難勧告や避難指示、各種警報などの住民の安全にかかわる情報をお知らせするものです。
- 日本国内のみのサービスです（海外ではご利用になれません）。
- 緊急速報メールは、情報料・通信料とも無料です。
- 当社は、本サービスに関して、通信障害やシステム障害による情報の不達・遅延、および情報の内容、その他当社の責に帰すべからざる事由に起因して発生したお客様の損害について責任を負いません。
- 気象庁が配信する緊急地震速報や津波警報の詳細については、気象庁ホームページをご参照ください。
  http://www.jma.go.jp/
- 電源を切っている時や通話中は、緊急速報メールを受信できません。
- SMS ／ Eメール送受信時やブラウザ利用時などの通信中であったり、サービスエリア内でも電波の届かない場所（トンネル、地下など）や電波状態の悪い場所では、緊急速報メールを受信できない場合があります。
- 受信に失敗した緊急速報メールを、再度受信することはできません。
- テレビやラジオ、その他伝達手段により提供される緊急地震速報とは配信するシステムが異なるため、緊急地震速報の到達時刻に差異が生じる場合があります。
- お客様の現在地と異なる地域に関する情報を受信する場合があります。

災害用音声お届けサービスを利用する

災害用音声お届けサービスとは、大規模災害時にスマートフォンで音声を録音し、安否を届けたい方へ音声メッセージとしてお届けするサービスです。

1 au災害対策メニュー→［災害用音声お届けサービス］

■ 音声を送る（送信）

「声をお届け」を選択し、「①お届け先を選択」※→「②お届けしたい声を録音」の順で操作してください。

※お届け先は、電話帳からも選択可能です。

■ 音声を受け取る（受信）

音声メッセージが届いたことが、ポップアップ画面、もしくは、SMSで通知されます。音声メッセージを受信（ダウンロード）し、再生することで、聞くことができます。

- 受け取る相手が災害用音声お届けサービスに対応したau災害対策アプリを立ち上げていないスマートフォンや、au携帯電話の場合、SMSでお知らせします。
- SMSで通知された場合、au災害対策アプリに情報は保存されません。

memo

- 音声メッセージの送受信は、LTE ／ 3Gネットワークのみで利用可能です。無線LAN（Wi-Fi®）通信などは無効にしてご利用ください。
- 音声メッセージは最大30秒の録音が可能です。
- au携帯電話間のみ、音声メッセージのやりとりが可能です
（他通信事業者の携帯電話との相互利用は2013年春以降を予定しています）。
- メディアの音量を小さくしている、もしくはマナーモードに設定している場合、音声を聞き取れない場合があります。
- 本体（メモリ）に空き容量が無い場合は、音声メッセージが保存・再生できない場合があります。
- 音声メッセージの受信に対応していない端末があります。詳しくはauホームページをご覧ください。

周辺機器のご紹介

■ 電池パック（PTL21UAA）

■ 卓上ホルダ（PTL21PUA）

■ 共通ACアダプタ01（0202PQA）（別売）※
共通ACアダプタ02（0203PQA）（別売）※
共通ACアダプタ03（0301PQA）（別売）
共通ACアダプタ03 ネイビー（0301PBA）（別売）
共通ACアダプタ03 グリーン（0301PGA）（別売）
共通ACアダプタ03 ピンク（0301PPA）（別売）
共通ACアダプタ03 ブルー（0301PLA）（別売）

共通ACアダプタ04（0401PWA）（別売）

AC Adapter MIDORI（0205PGA）（別売）※
AC Adapter AO（0204PLA）（別売）※
AC Adapter SHIRO（0204PWA）（別売）※
AC Adapter MOMO（0204PPA）（別売）※
AC Adapter CHA（0204PTA）（別売）※
AC Adapter REST（LS1P002A）（別売）※
AC Adapter RANGERS（LS1P003A）（別売）※
AC Adapter CHARGY（LS1P001A）（別売）※
AC Adapter WORLD OF ALICE（LS1P004A）（別売）※
AC Adapter KiiRoll（L01P005A）（別売）※
AC Adapter JUPITRIS（ホワイト）（L02P001W）（別売）
AC Adapter JUPITRIS（レッド）（L02P001R）（別売）
AC Adapter JUPITRIS（ブルー）（L02P001L）（別売）
AC Adapter JUPITRIS（ピンク）（L02P001P）（別売）

AC Adapter JUPITRIS（シャンパンゴールド）（L02P001N）（別売）

- お使いのACアダプタによりイラストと形状が異なることがあります。
- AC Adapter MIDORI、AO、SHIRO、MOMO、CHA、REST、RANGERS、CHARGY、WORLD OF ALICE、KiiRollは、共通ACアダプタ02と共通の仕様です。
- 共通ACアダプタ01は国内専用です。海外で充電する際は、必ず共通ACアダプタ04、共通ACアダプタ03、または共通ACアダプタ02をご使用ください。

※ 本製品でご使用になる場合は、18芯-microUSB変換アダプタ01（別売）と接続する必要があります。

■ 共通DCアダプタ03（0301PEA）（別売）

■ auキャリングケースFブラック（0105FCA）（別売）

■ ポータブル充電器02（0301PFA）（別売）

■共通DCアダプタ01（0201PEA）（別売）※

■ポータブル充電器01（0201PDA）（別売）※

■18芯-microUSB変換アダプタ01（0301QYA）（別売）

■microUSBケーブル01（0301HVA）（別売）

■microUSBケーブル01 ネイビー（0301HBA）（別売）

■microUSBケーブル01 グリーン（0301HGA）（別売）

■microUSBケーブル01 ピンク（0301HPA）（別売）

■microUSBケーブル01 ブルー（0301HLA）（別売）

※本製品でご使用になる場合は、18芯-microUSB変換アダプタ01（別売）と接続する必要があります。

memo

- 最新の対応周辺機器につきましては、auホームページ（http://www.au.kddi.com/）にてご確認いただくか、お客さまセンターにお問い合わせください。
- 本製品は、ASYNC ／ FAX通信は非対応です。
- 上記の周辺機器は、auオンラインショップからご購入いただけます。
http://auonlineshop.kddi.com/

故障とお考えになる前に

故障とお考えになる前に次の内容をご確認ください。

こんなときは	ご確認ください	参照
を押しても電源が入らない	電池パックは充電されていますか？	▶P.79
	電池パックは正しく取り付けられていますか？	▶P.66
	電池パックの端子が汚れていませんか？	—
	を１秒以上長押ししていますか？	▶P.87
電源が勝手に切れる	電池が切れていませんか？	▶P.79
電源起動時の画面表示中に電源が切れる	電池が切れていませんか？ ※電池残量が少ない場合、電源を入れると、電源起動時の画面が表示され、しばらくすると画面が消えます。	▶P.79
電話がかけられない	電源は入っていますか？	▶P.87
	au Micro IC Card(LTE) が挿入されていますか？	▶P.70
	電話番号が間違っていませんか？ （市外局番から入力していますか？）	—
	電話番号入力後、「　」をタップしていますか？	—

こんなときは	ご確認ください	参照
電話がかけられない	「エリア設定」が間違っていませんか？	―
	「機内モード」が設定されていませんか？	▶P.112
電話がかかってこない	電波は十分に届いていますか？	▶P.94
	サービスエリアの圏外にいませんか？	▶P.94
	電源は入っていますか？	▶P.87
	au Micro IC Card(LTE) が挿入されていますか？	▶P.70
	「エリア設定」が間違っていませんか？	―
	「着信拒否」が設定されていませんか？	▶P.112
	「機内モード」が設定されていませんか？	▶P.112
	着信転送サービスが設定されていませんか？	▶P.112
圏外アイコンが表示される	サービスエリアの圏外か、電波の弱い所にいませんか？	▶P.94
	内蔵アンテナ付近を指などでおおっていませんか？	▶P.63
	「エリア設定」が間違っていませんか？	―
Wi-Fi® がつながらない	アクセスポイントからの電波は届いていますか？	▶P.94
	Wi-Fi® の設定はしましたか？	―

こんなときは	ご確認ください	参照
着信音が鳴らない	音量が0に設定されていませんか？	▶P.112
	マナーモードが設定されていませんか？	▶P.112
充電ができない	充電用機器は正しく接続されていますか？	▶P.81 ▶P.84 ▶P.86
	電池パックは正しく取り付けられていますか？	▶P.66
	卓上ホルダや本体の充電端子などが汚れていませんか？	—
キー／タッチパネルの操作ができない	電源は入っていますか？	▶P.87
	画面ロックの解除はしましたか？	—
	スリープモードになっていませんか？	▶P.89
au Micro IC Cardが挿入されていませんと表示される	au Micro IC Card(LTE)が挿入されていますか？	▶P.70
	au Micro IC Card(LTE)以外のカードを挿入していませんか？	▶P.71
充電してくださいなどと表示されて警告音が鳴った	電池残量がほとんどありません。	▶P.79

こんなときは	ご確認ください	参照
電池パックを利用できる時間が短い	電池パックが寿命となっていませんか？	▶P.25
	電波が届きにくい場所での使用が多くありませんか？	▶P.94
	Wi-Fi®、3G／LTEデータ通信、GPS機能、Bluetooth®、自動同期などを使用する設定にすると、電池を消耗します。使用していない機能をこまめにOFFにすることで電池の消耗を抑えます。かんたん設定アイコンで各機能のON／OFFを切り替えることができます。	▶P.94
	使用していないアプリケーションを終了することで電池の消耗を抑えます。	▶P.113
	画面の明るさを暗く、画面消灯までの時間を短く設定すると、電池の消耗を抑えます。	▶P.112
電話をかけたときに受話口から「プーッ、プーッ、プーッ…」と音がしてつながらない	サービスエリア外か、電波の弱い所にいませんか？	▶P.94
	回線が非常に混雑しているか、相手の方が通話中ですのでおかけ直しください。	―
ディスプレイの照明がすぐに消える	「画面消灯までの時間」の時間が短く設定されていませんか？	▶P.112

こんなときは	ご確認ください	参照
相手の方の声が聞こえない	受話音量が最小に設定されていませんか？	―
	受話口を耳でふさいでいませんか？受話口が耳の穴に当たるようにしてください。	▶P.63
画面が動かなくなり、どのキーを押しても操作できない	を長押ししても電源をOFFにできない場合は、一度電池パックを取り外し、数秒後に電池パックを入れ直してください。その場合、編集中のデータはすべて消失します。	―
microSDメモリカードを認識しない	microSDメモリカードは正しくセットされていますか？	▶P.76
	microSDメモリカードのマウントが解除されていませんか？	▶P.113

こんなときは	ご確認ください	参照
カメラが動作しない	電池残量が少なくなっていませんか？	―
	本体の温度が高かったり、極端に低くなっていませんか？	―

さらに詳しい内容については、お客さまセンターにお問い合わせください。

一般電話からは	フリーコール 0077-7-111 （通話料無料）
au電話からは	局番なしの157 （通話料無料）

ソフトウェアを更新する

■ソフトウェアアップデートご利用上のご注意

- 「アップデート情報の自動確認」を有効(お買い上げ時の設定)にしておくと、Wi-Fi®または3G ／ LTEデータ通信利用時、ソフトウェアアップデートが必要かどうかを25時間おきに自動的に確認します。アップデートが必要な場合は、ディスプレイ上部のステータスバーに が表示されます。
- 本製品に取り付けたmicroSDメモリカードの空き容量を500MB程度確保して、アップデートを行ってください。
  - ① **本製品に外付けした外部メモリは使用できません。**
  - ② **内部メモリを暗号化した場合、アップデートができないことがあります。アップデートのデータが300MBを超える場合に内部メモリが使用されます。そのとき、内部メモリの空き容量が不足すると、メモリ不足のメッセージが表示されます。必要な空き容量を確保してから、再度アップデートを実行してください。**
- パケット通信を利用して本製品からインターネットに接続するとき、データ通信に課金が発生します。
- ソフトウェアの更新が必要な場合は、auホームページなどでお客様にご案内させていただきます。詳細内容につきましては、auショップもしくはお客さまセンター(157 ／通話料無料)までお問い合わせください。また、本製品をより良い状態でご利用いただくため、ソフトウェアの更新が必要な本製品をご利用のお客様に、auからのお知らせをお送りさせていただくことがあります。
- 十分に充電してからアップデートしてください。電池残量が少ない場合や、アップデートの途中で電池残量が不足するとソフトウェアアップデートに失敗することがあります。

- 電波状態をご確認ください。電波の受信状態が悪い場所では、ソフトウェアアップデートに失敗することがあります。
- ソフトウェアを更新しても、本製品に登録された各種データや設定情報は変更されません。ただし、本製品の状態（故障・破損・水濡れなど）によってはデータの保護ができない場合もございますので、あらかじめご了承ください。また、更新前にデータのバックアップをされることをおすすめします。
- ソフトウェアアップデートに失敗したときや中止されたときは、「アップデート実行」をやり直してください。

ソフトウェアアップデート実行中は、以下のことは行わないでください

- ソフトウェア更新中に電池パックを外さないでください。電池パックを外すと、ソフトウェアアップデートに失敗することがあります。
- ソフトウェアの更新中は、移動しないでください。また、無線LAN（Wi-Fi®）電波が途切れたりしないようにご注意ください。

ソフトウェアアップデート実行中にできない操作について

- ソフトウェアの更新中は操作できません。110番（警察）、119番（消防機関）、118番（海上保安本部）へ電話をかけることもできません。また、アラームなども動作しません。

ソフトウェアアップデートが実行できない場合などについて

- ソフトウェアアップデートに失敗すると、本製品が使用できなくなる場合があります。本製品が使用できなくなった場合は、auショップもしくはPiPit（一部ショップを除く）にお持ちください。

■「ソフトウェアアップデート」を実行する

1 **ホーム画面で［ ⋮ ］→［設定］→［端末情報］→［ソフトウェアアップデート］**

2 **［アップデート実行］**

更新データの確認を行い、現在のバージョンナンバーと最新のバージョンナンバーを表示します。
最新のバージョンナンバーが表示されない場合は、アップデートは不要です。［ ⤺ ］をタップして、ソフトウェアアップデートを終了してください。

3 **［実行］→［OK］→［OK］**

自動的に再起動します。

アフターサービスについて

■修理を依頼されるときは

修理については安心ケータイサポートセンターまでお問い合わせください。

保証期間中	保証書に記載されている当社無償修理規定に基づき修理いたします。
保証期間外	修理により使用できる場合はお客様のご要望により、有償修理いたします。

memo

- メモリの内容などは、修理する際に消えてしまうことがありますので、控えておいてください。なお、メモリの内容などが変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
- 交換用携帯電話機お届けサービスにて回収した今までお使いのau電話は、再生修理した上で交換用携帯電話機として再利用します。また、auアフターサービスにて交換した機械部品は、当社にて回収しリサイクルを行います。そのため、お客様へ返却することはできません。

■補修用性能部品について

当社はこのVEGA（PTL21）本体およびその周辺機器の補修用性能部品を、製造終了後6年間保有しております。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■保証書について

保証書は、お買い上げの販売店で、「販売店名、お買い上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。

■安心ケータイサポートプラスについて

au電話を長期間安心してご利用いただくために、月額会員アフターサービス制度「安心ケータイサポートプラス」をご用意しています（月額399円、税込）。故障や盗難・紛失など、あらゆるトラブルの補償を拡大するサービスです。本サービスの詳細については、auホームページをご確認いただくか、安心ケータイサポートセンターへお問い合わせください。

memo

- ご入会は、au電話のご購入時のお申し込みに限ります。
- ご退会された場合は、次回のau電話のご購入時まで再入会はできません。
- 機種変更・端末増設などをされた場合、最新の販売履歴のあるau電話のみが本サービスの提供対象となります。
- au電話を譲渡・承継された場合、安心ケータイサポートプラスの加入状態は譲受者に引き継がれます。
- 機種変更・端末増設などにより、新しいau電話をご購入いただいた場合、以前にご利用のau電話に対する「安心ケータイサポートプラス」は自動的に退会となります。
- サービス内容は予告なく変更する場合があります。

■au Micro IC Card(LTE)について

au Micro IC Card(LTE)は、auからお客様にお貸し出ししたものになります。紛失・破損の場合は、有償交換となりますので、ご注意ください。なお、故障と思われる場合、盗難・紛失の場合は、auショップもしくはPiPitまでお問い合わせください。

■アフターサービスについて

アフターサービスについてご不明な点がございましたら、下記の窓口へお問い合わせください。

お客さまセンター（紛失・盗難時の回線停止のお手続き、操作方法について）

一般電話からは	0077-7-113（通話料無料）
au電話からは	局番なしの113（通話料無料）

安心ケータイサポートセンター（紛失・盗難・故障について）

一般電話／au電話からは	0120-925-919（通話料無料）
受付時間	9:00～21:00（年中無休）

■auアフターサービスの内容について

<table>
<tr><th colspan="3" rowspan="2">サービス内容</th><th colspan="2">安心ケータイサポートプラス</th></tr>
<tr><th>会員</th><th>非会員</th></tr>
<tr><td rowspan="3">交換用携帯電話機お届けサービス</td><td rowspan="2">自然故障</td><td>1年目</td><td>無料</td><td rowspan="3">補償なし</td></tr>
<tr><td>2年目以降</td><td rowspan="2">お客様負担額
1回目：5,250円
2回目：8,400円</td></tr>
<tr><td colspan="2">部分破損、水濡れ、全損、盗難、紛失</td></tr>
<tr><td rowspan="5">預かり修理</td><td rowspan="2">自然故障</td><td>1年目</td><td>無料</td><td>無料</td></tr>
<tr><td>2年目以降</td><td>無料（3年保証）</td><td rowspan="2">実費負担</td></tr>
<tr><td colspan="2">部分破損</td><td>お客様負担額
上限5,250円</td></tr>
<tr><td colspan="2">水濡れ、全損</td><td rowspan="2">補償なし</td><td rowspan="2">補償なし
（機種変更対応）</td></tr>
<tr><td colspan="2">盗難、紛失</td></tr>
</table>

※金額はすべて税込

memo

交換用携帯電話機お届けサービス

- au電話がトラブルにあわれた際、お電話いただくことでご指定の送付先に交換用携帯電話機（同一機種・同一色、新品電池含む）をお届けします。故障した今までお使いのau電話は、交換用携帯電話機がお手元に届いてから14日以内にご返却ください。
- 本サービスをご利用された日を起算日として、1年間に2回までご利用可能です。本サービス申し込み時において過去1年以内に本サービスのご利用がない場合は1回目、ご利用がある場合は2回目となります。

※詳細はａｕホームページでご確認ください。

預かり修理

- 水濡れ・全損はこの対象とはなりません。
- お客様の故意・改造（分解改造・部品の交換・塗装など）による損害や故障の場合は補償の対象となりません。
- 外装ケースの汚れや傷、塗装の剥れなどによるケース交換は割引の対象となりません。

主な仕様

ディスプレイ		約4.3インチ、最大約1677万色、TFT、静電容量方式タッチパネル
		1280×720ドット（HD）
質量		約134g（電池パック含む）
サイズ（幅×高さ×厚さ）		約65mm×129mm×10.8mm （最厚部11.0mm）
本体内部メモリ		ROM 16GB、RAM 1GB
ユーザーメモリ		約11GB
外部メモリ		microSD™／microSDHC™メモリカード（最大32GB） microSDXC™メモリカード（最大64GB）
連続通話時間	国内	約700分
	海外（GSM）	約640分
	海外（CDMA）※1	約750分：アメリカ本土／ハワイ／中国本土

連続待受時間※2	**国内**	約400時間（3G使用時） 約380時間（LTE使用時）
	海外（GSM）	約550時間
	海外（CDMA）※1	約510時間：アメリカ本土／中国本土 約670時間：ハワイ
連続テザリング時間		約400分（WAN側3G） 約290分（WAN側LTE）
外部端子		micro USB Bタイプ端子（USB 2.0対応）、イヤホン端子（3.5 φ）
充電時間		共通ACアダプタ04（別売）使用時：約90分 共通DCアダプタ03（別売）使用時：約370分

カメラ	CMOSイメージセンサー、 約800万画素（記録画素数3264×2448)、 静止画サイズ（3264×2448、3200×1920、2560×1920、2000×1200、1600×1200、1280×960、800×480、640×480)、 録画サイズ（1280×720、800×480、640×480、320×240） デジタルズーム方式、10cm接写・ソフト処理
ワンセグ(連続視聴可能時間)	約4時間20分
無線LAN（Wi-Fi®）	IEEE802.11a/b/g/n準拠
Bluetooth®	4.0LE＋EDR
赤外線	IrMC ver.1.1

※1　対象国は2012年9月時点
※2　連続待受時間は、静止待受け状態での測定値です。

memo

• 連続通話時間・連続待受時間は、充電状態・気温などの使用環境・使用場所の電波状態・機能の設定などによって半分以下になることもあります。

携帯電話機の比吸収率（SAR）について

この機種VEGA（PTL21）の携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合しています。この携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準※1ならびに、これと同等な国際ガイドラインが推奨する電波防護の許容値を遵守するよう設計されています。
この国際ガイドラインは世界保健機関（WHO）と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が定めたものであり、その許容値は使用者の年齢や健康状況に関係なく十分な安全率を含んでいます。国の技術基準および国際ガイドラインは電波防護の許容値を人体頭部に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率（SAR: Specific Absorption Rate）で定めており、携帯電話機に対するSARの許容値は2.0W/kgです。この携帯電話機の側頭部におけるSARの最大値は0.464W/kgです。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。一般的には、基地局からの距離が近いほど、携帯電話機の出力は小さくなります。
この携帯電話機は、側頭部以外の位置でも使用可能です。KDDI推奨の「auキャリングケースFブラック（0105FCA）（別売）」を用いて携帯電話機を身体に装着して使用することで、この携帯電話機は電波防護の国際ガイドラインを満足します※2。
KDDI推奨の「auキャリングケースFブラック（0105FCA）（別売）」をご使用にならない場合には、身体から1.5センチ以上の距離に携帯電話機を固定でき、金属部分の含まれていない製品をご使用ください。
世界保健機関は、『携帯電話が潜在的な健康リスクをもたらすかどうかを評価するために、これまで20年以上にわたって多数の研

究が行われてきました。今日まで、携帯電話使用によって生じるとされる、いかなる健康影響も確立されていません。』と表明しています。さらに詳しい情報をお知りになりたい場合には世界保健機関のホームページをご参照ください。
（http://www.who.int/docstore/peh-emf/publications/facts_press/fact_japanese.htm）
SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、以降に記載の各ホームページをご参照ください。

○総務省のホームページ：

http://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/ele/index.htm

○一般社団法人電波産業会のホームページ：

http://www.arib-emf.org/index02.html

○auのホームページ：

http://www.au.kddi.com/

※1 技術基準については、電波法関連省令（無線設備規則第14条の2）で規定されています。

※2 携帯電話機本体を側頭部以外でご使用になる場合のSARの測定法については、2010年3月に国際規格（IEC62209-2）が制定されました。国の技術基準については、2011年10月に、諮問第118号に関して情報通信審議会情報通信技術分科会より一部答申されています。

Safety Information

CE Declaration of Conformity

In some countries/regions, such as France, there are restrictions on the use of Wi-Fi®. If you intend to use Wi-Fi® on the handset abroad, check the local laws and regulations beforehand.

■Operating Temperature

0 - 45 ℃ (without adaptor), 0 - 45 ℃ (with adaptor)

■Battery

RISK OF EXPLOSION IF BATTERY IS REPLACED BY AN INCORRECT TYPE. DISPOSE OF USED BATTERY ACCORDING TO THE INSTRUCTIONS.

■Sound pressure- CAUTION

Excessive sound pressure from earphones can cause hearing loss.

■AC Adapter

The mains plug is used as the disconnect device which shall remain readily operable.

Any AC Adapter used with this handset must be suitably approved with a 5Vdc SELV output which meets limited power source requirements as specified in EN/IEC 60950-1 clause 2.5.

■USB

The USB port has to be connected to USB interfaces, such as USB 2.0 version or higher.

FCC Notice

■SAFETY INFORMATION FOR FIXED WIRELESS TERMINALS

POTENTIALLY EXPLOSIVE ATMOSPHERES
Turn OFF your mobile phone when in any area with a potentially explosive atmosphere. It is rare, but your phone or its accessories could generate sparks. Sparks in such areas could cause an explosion or fire resulting in bodily injury or even death.
INTERFERENCE TO MEDICAL DEVICES
Most modern electronic equipment, for example equipment in hospitals and cars, is shielded from RF signal of your wireless phone.
However, certain electronic equipment (Pacemakers, Hearing Aids, and so on) is not therefore:
Do not use your mobile phone near medical equipment without requesting permission.
RF signal may affect some electronic systems in motor vehicles such as car stereo, safety equipment etc.
EXPOSURE TO RF ENERGY
Use only the supplied or an approved replacement antenna. Do not hold any component containing the radio so that the antenna is very close or touching any exposed parts of the body, especially the face or eyes, when making a call.

SAFETY INFORMATION FOR RF EXPOSURE

■Body worm operation

This device was tested for typical body-worn operations with the back of the phone kept 1 cm. from the body. To maintain compliance requirements,

use only belt-clips, holsters or similar accessories that maintain a separation distance of 1 cm. between the user's Body and the back of the phone, including the antenna. The use of belt-clips, holsters and similar accessories should not contain metallic components in its assembly. The use of accessories that do not satisfy these requirements may not comply with FCC RF exposure requirements, and should be avoided. For more information about RF exposure, please visit the FCC website at www.fcc.gov.

SAR INFORMATION

THIS PHONE MODEL MEETS THE GOVERNMENT'S REQUIREMENTS FOR EXPOSURE TO RADIO WAVES.

Your wireless phone is a radio transmitter and receiver. It is designed and manufactured not to exceed the emission limits for exposure to radio frequency (RF) energy set by the Federal Communications Commission of the U.S. Government. These limits are part of comprehensive guidelines and establish permitted levels of RF energy for the general population. The guidelines are based on standards that were developed by independent scientific organizations through periodic and thorough evaluation of scientific studies. The standards include a substantial safety margin designed to assure the safety of all persons, regardless of age and health. The exposure standard for wireless mobile phones employs a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR. The SAR limit set by the FCC is 1.6 W/kg. * Tests for SAR are conducted with the phone transmitting at its highest

certified power level in all tested frequency bands. Although the SAR is determined at the highest certified power level, the actual SAR level of the phone while operating can be well below the maximum value. This is because the phone is designed to operate at multiple power levels so as to use only the power required to reach the network. In general, the closer you are to a wireless base station antenna, the lower the power output. Before a phone model is available for sale to the public, it must be tested and certified to the FCC that it does not exceed the limit established by the government adopted requirement for safe exposure. The tests are performed in positions and locations (e.g., at the ear and worn on the body) as required by the FCC for each model. The highest SAR value for this model phone when tested for use at the ear is 0.388 W/Kg and when worn on the body, as described in this user guide, is 1.02 W/Kg . (Body-worn measurements differ among phone models, depending upon available accessories and FCC requirements). While there may be differences between the SAR levels of various phones and at various positions, they all meet the government requirement for safe exposure. The FCC has granted an Equipment Authorization for this model phone with all reported SAR levels evaluated as in compliance with the FCC RF exposure guidelines. SAR information on this model phone is on file with the FCC and can be found under the Display Grant section of http://www.fcc.gov/oet/fccid after searching on FCC ID: JYCCDMAPTL21.

Additional information on Specific

Absorption Rates (SAR) can be found on the Cellular Telecommunications Industry Asso-ciation (CTIA) web-site at http://www.wow-com.com.

* In the United States and Canada, the SAR limit for mobile phones used by the public is 1.6 watts/kg (W/kg) averaged over one gram of tissue. The standard incorporates a sub-stantial margin of safety to give additional protection for the public and to account for any variations in measurements.

U.S.FEDERAL COMMUNICATIONS COMMISSION RADIO FREQUENCY INTERFERENCE STATEMENT

■INFORMATION TO THE USER

Note : This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful Interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful Interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular Installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by

turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

* Reorient or relocate the receiving antenna.
* Increase the separation between the equipment and receiver.
* Connect the equipment into an outlet of a circuit different from that to which the receiver is connected.
* Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help and for additional suggestions.

Changes or modification not expressly approved by the party responsible for Compliance could void the user's authority to operate the equipment.
Connecting of peripherals requires the use of grounded shielded signal cables.

FCC Compliance Information

This device complies with part 15 of FCC Rules.
Operation is subject to the following two conditions:

(1) This device may not cause harmful interference,
and
(2) this device must accept any interference received,
including interference that may cause undesired operation.

輸出管理規制

本製品および付属品は、日本輸出管理規制（「外国為替及び外国貿易法」およびその関連法令）の適用を受ける場合があります。また米国再輸出規制（Export Administration Regulations）の適用を受ける場合があります。本製品および付属品を輸出および再輸出する場合は、お客様の責任および費用負担において必要となる手続きをお取りください。詳しい手続きについては経済産業省または米国商務省へお問い合わせください。

知的財産権について

商標について

本書に記載している会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

- microSDロゴ、microSDHCロゴ、mciroSDXCロゴはSD-3C、LLCの商標です。
- Bluetooth® ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、Pantechは、これら商標を使用する許可を受けています。
- Wi-Fi®はWi-Fi Alliance®の登録商標です。「Wi-Fi」および「Wi-Fi」ロゴは、Wi-Fi Alliance®の登録商標です。
- AOSS™は株式会社バッファローの商標です。
- The "RSA Secure" AND "Genuine RSA" logos are trademarks of RSA Data Security, Inc.
- Copyright© 2004-2012. PacketVideo Corporation. All Rights Reserved.
- IrMC™はInfrared Data Associationの商標です。
- DIVXビデオについて：DivX®は、Rovi Corporationの子会社であるDivX, LLC.が開発したデジタルビデオフォーマットです。本製品は、DivXビデオの再生に対応した正規のDivX Certified®（DivX認証）デバイスです。詳細情報およびビデオファイルをDivX形式に変換するためのソフトウェアについては、divx.comをご覧ください。
DIVXビデオオンデマンドについて：
DivXビデオオンデマンド（VOD）コンテンツを再生するには、このDivX Certified®（DivX認証）デバイスを登録する必要があります。登録コードは、デバイスセットアップメニューのDivX VODセクションで確認できます。詳細情報と登録方法については、vod.divx.comをご覧ください。
DivX®、DivX Certified®、およびこれらの関連ロゴは、Rovi Corporationおよびその子会社の登録商標であり、ライセンス許諾に基づき使用しています。

プレミアムコンテンツを含む最高HD 720pのDivX®ビデオ再生対応のDivX Certified®（DivX認証）取得済み。
次の1つ以上の米国特許により保護されています: 7,295,673; 7,460,668; 7,515,710; 7,519,274

- ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
DOLBY、ドルビーおよびダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。
- 日本語変換は、オムロンソフトウェア(株)のiWnnを使用しています。
- iWnnはオムロン株式会社の登録商標です。
iWnn© OMRON SOFTWARE Co, Ltd. 2008-2012 All Rights Reserved.
iWnnIME© OMRON SOFTWARE Co, Ltd. 2009-2012 All Rights Reserved.
- 手書き文字認識は、富士通株式会社のInspirium手書き文字認識を使用しています。
Inspiriumは富士通株式会社の登録商標です。
- Microsoft®、Windows®、Windows Vista®、Microsoft® Excel®、Windows Media®、Exchange®は、米国およびその他の国における米国Microsoft Corporationの登録商標または商標です。
- Microsoft® Word、Microsoft® Officeは、米国Microsoft Corporationの商品名称です。
- 音楽認識テクノロジーおよび関連データはGracenote®により提供されます。
Gracenote は音楽認識テクノロジーおよび関連コンテンツ配信の業界標準です。詳細については、次のWeb サイトをご覧ください：www.gracenote.com
Gracenote からのCD および音楽関連データ：
Copyright © 2000 - present Gracenote.
Gracenote Software：Copyright 2000 - present Gracenote.

この製品およびサービスは、以下に挙げる米国特許の1つまたは複数を実践している可能性があります：#5,987,525、#6,061,680、#6,154,773、#6,161,132、#6,230,192、#6,230,207、#6,240,459、#6,330,593、およびその他の取得済みまたは申請中の特許。
一部のサービスは、ライセンスの下、米国特許（#6,304,523）用にOpen Globe,Inc. から提供されました。
GracenoteおよびCDDB はGracenoteの登録商標です。
Gracenoteのロゴとロゴタイプ、および「Powered by Gracenote」ロゴはGracenoteの商標です。
Gracenote サービスの使用については、次のWeb ページをご覧ください：
www.gracenote.com/corporate

- QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- 「おサイフケータイ®」は株式会社NTTドコモの登録商標です。
- FeliCaはソニー株式会社が開発した非接触ICカードの技術方式です。
FeliCaはソニー株式会社の登録商標です。
- は、フェリカネットワークス株式会社の登録商標です。
- 「Google」、「Google」ロゴ、「Android」、「Android」ロゴ、「Google Play」、「Google Play」ロゴ、「Gmail」、「Google Apps」、「Google Checkout」、「Google Latitude」、「Google マップ」、「Google+」、「Google+」ロゴ、「Google トーク」、「Google ニュース」、および「YouTube」は、Google Inc. の商標または登録商標です。
- 「Suica」「モバイルSuica」は東日本旅客鉄道株式会社の登録商標です。
- TwitterおよびTwitterロゴはTwitter, Inc.の商標または登録商標です。
- FacebookおよびFacebookロゴはFacebook, Inc.の商標または登録商標です。
- 「mixi」「マイミク」は、株式会社ミクシィの登録商標です。

- Skype、関連商標およびロゴ、「S」記号はSkype Limited社の商標です。
- 「jibe」はJibe Mobile株式会社の商標です。
- 「GREE」は、日本で登録されたグリー株式会社の登録商標または商標です。
- ロヴィ、Rovi、Gガイド、G-GUIDE、Gガイドモバイル、G-GUIDE MOBILE、およびGガイド関連ロゴは、米国Rovi Corporationおよび／またはその関連会社の日本国内における商標または登録商標です。
- Manufactured under license under U.S. Patent Nos: 5,956,674; 5,974,380; 6,487,535 & other U.S. and worldwide patents issued & pending. DTS, the Symbol, & DTS and the Symbol together are registered trademarks & DTS 2.0 Channel is a trademark of DTS, Inc. Product includes software. © DTS, Inc. All Rights Reserved.
- MHLおよびMHLロゴは、MHL, LLCの商標または登録商標です。
- 本製品は、株式会社ACCESSのNetFront Browserを搭載しています。ACCESS、ACCESSロゴ、NetFrontは、日本国、米国およびその他の国における株式会社ACCESSの登録商標または商標です。
© 2012 ACCESS CO., LTD. All rights reserved.
- 本製品のソフトウェアの一部分に、Independent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。
- TRENDMICRO、およびウイルスバスターは、トレンドマイクロ株式会社の登録商標です。
- Copyright © 2010 - Three Laws of Mobility. All Rights Reserved.
- 本製品には、絵文字画像として株式会社NTTドコモから利用許諾を受けた絵文字が含まれています。

- その他の社名および商品名は、それぞれ各社の登録商標または商標です。

■その他

本製品に搭載されているソフトウェアまたはその一部につき、改変、翻訳･翻案、リバース･エンジニアリング、逆コンパイル、逆アッセンブルを行ったり、それに関与してはいけません。

本製品は、MPEG-4 Visual Patent Portfolio Licenseに基づきライセンスされており、お客様が個人的かつ非営利目的において以下に記載する場合においてのみ使用することが認められています。

- MPEG-4 Visualの規格に準拠する動画（以下、MPEG-4 Video）を記録する場合
- 個人的かつ非営利的活動に従事する消費者によって記録されたMPEG-4 Videoを再生する場合
- MPEG-LAよりライセンスを受けた提供者により提供されたMPEG-4Videoを再生する場合

プロモーション、社内用、営利目的などその他の用途に使用する場合には、米国法人MPEG LA. LLCにお問い合わせください。

- 本製品は、AVCポートフォリオライセンスに基づき、お客様が個人的に、且つ非商業的な使用のために（i）AVC規格準拠のビデオ（以下「AVCビデオ」と記載します）を符号化するライセンス、および／または（ii）AVCビデオ（個人的で、且つ商業的活動に従事していないお客様により符号化されたAVCビデオ、および／またはAVCビデオを提供することについてライセンス許諾されているビデオプロバイダーから入手したAVCビデオに限ります）を復号するライセンスが許諾されております。その他の使用については、黙示的にも一切のライセンス許諾がされておりません。さらに詳しい情報については、MPEG LA, L.L.C.から入手できる可能性があります。http://www.mpegla.comをご参照ください。

- 本製品は、VC-1 Patent Portfolio Licenseに基づき、お客様が個人的に、且つ非商業的な使用のために（i）VC-1規格準拠のビデオ（以下「VC-1ビデオ」と記載します）を符号化するライセンス、および／または（ii）VC-1ビデオ（個人的で、且つ商業的活動に従事していないお客様により符号化されたVC-1ビデオ、および／またはVC-1ビデオを提供することについてライセンス許諾されているビデオプロバイダーから入手したVC-ビデオに限ります）を復号するライセンスが許諾されております。その他の使用については、黙示的にも一切のライセンス許諾がされておりません。さらに詳しい情報については、MPEG LA, L.L.C.から入手できる可能性があります。http://www.mpegla.comをご参照ください。

利用許諾契約

オープンソースソフトウェアについて

本製品には、Google社が開発したAndroidのソフトウェアに基づいたオープンソースソフトウェアが含まれています。詳細については、以下のサイトの本製品に関する情報をご覧ください。
http://opensource.pantech.com/

本製品に搭載されているソフトウェアまたはその一部につき、改変、翻訳･翻案、リバース･エンジニアリング、逆コンパイル、逆アッセンブルを行ったり、それに関与してはいけません。

■ OpenSSL License

INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

Gracenote® エンドユーザー使用許諾契約書

本ソフトウエア製品または本電器製品には、カリフォルニア州エメリービル市のGracenote, Inc.（以下「Gracenote」とする）から提供されているソフトウェアが含まれています。本ソフトウエア製品または本電器製品は、Gracenote社のソフトウェア（以下「Gracenoteソフトウェア」とする）を利用し、音楽CDや楽曲ファイルを識別し、アーティスト名、トラック名、タイトル情報（以下「Gracenoteデータ」とする）などの音楽関連情報をオンラインサーバー或いは製品に実装されたデータベース（以下、総称して「Gracenoteサーバー」とする）から取得するとともに、取得されたGracenoteデータを利用し、他の機能も実現しています。お客様は、本ソフトウエア製品または本電器製品の使用用途以外に、つまり、エンドユーザー向けの本来の機能の目的以外にGracenoteデータを使用することはできません。

お客様は、Gracenoteデータ、Gracenoteソフトウェア、およびGracenoteサーバーを非営利的かつ個人的目的にのみに使用することについて、同意するものとします。お客様は、いかなる第三者に対しても、GracenoteソフトウェアやGracenoteデータを、譲渡、コピー、転送、または送信しないことに同意するものとします。

お客様は、ここに明示的に許諾されていること以外の目的に、Gracenoteデータ、Gracenoteソフトウェア、またはGracenoteサーバーを使用または活用しないことに同意するものとします。

お客様は、お客様がこれらの制限に違反した場合、Gracenoteデータ、Gracenoteソフトウェア、およびGracenoteサーバーを使用するための非独占的な使用許諾契約が解除されることに同意するものとします。また、お客様の使用許諾契約が解除された場合、お客様はGracenoteデータ、Gracenoteソフトウェア、およびGracenoteサーバー全ての使用を中止することに同意するものとします。

Gracenoteは、Gracenoteデータ、Gracenoteソフトウェア、およびGracenoteサーバーの全ての所有権を含む、全ての権利を保有します。いかなる場合においても、Gracenoteは、お客様が提供する任意の情報に関して、いかなる支払い義務もお客様に対して負うことはないものとします。お客様は、Gracenote, Inc. が本契約上の権利をGracenoteとして直接的にお客様に対し、行使できることに同意するものとします。

Gracenoteのサービスは、統計的処理を行うために、クエリ調査用の固有の識別子を使用しています。無作為に割り当てられた数字による識別子を使用することにより、Gracenoteサービスを利用しているお客様を認識しながらも、特定することなしにクエリを数えられるようにしています。詳細については、Webページ上の、Gracenoteのサービスに関するGracenoteプライバシーポリシーを参照してください。

Gracenoteソフトウェアと Gracenoteデータの個々の情報は、お客様に対して「現状有姿」のままで提供され、使用が許諾されるものとします。Gracenoteは、Gracenoteサーバーにおける全てのGracenoteデータの正確性に関して、明示的または黙示的を問わず、一切の表明や保証をしていません。Gracenoteは、妥当な理由があると判断した場合、Gracenoteサーバーからデータを削除したり、データのカテゴリを変更したりする権利を保有するものとします。Gracenoteソフトウェアまたは Gracenoteサーバーにエラー、障害のないことや、或いは Gracenoteソフトウェアまたは Gracenoteサーバーの機能に中断が生じないことの保証は致しません。Gracenoteは、将来 Gracenoteが提供する可能性のある、新しく拡張や追加されるデータタイプまたはカテゴリを、お客様に提供する義務を負わないものとします。また、Gracenoteは、任意の時点でサービスを中止できるものとします。

- Gracenoteは、黙示的な商品適合性保証、特定目的に対する商品適合性保証、権利所有権、および非侵害性についての責任を負わないものとし、これに限らず、明示的または黙示的ないかなる保証もしないものとします。Gracenoteは、お客様による Gracenoteソフトウェアまたは任意の Gracenoteサーバーの利用により、得る結果について保証しないものとします。いかなる場合においても、Gracenoteは結果的損害または偶発的損害、或いは利益の損失または収入の損失に対して、一切の責任を負わないものとします。

お客様各位

このたびは、PTL21 をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
『PTL21 取扱説明書』におきまして、下記の通り記載に変更がございましたのでお知らせいたします。

該当箇所：P.149　商標または登録商標のロゴ　3行目の右列

【変更前】

【変更後】

記載削除

該当箇所：P.153　箇条書きの6個目

【変更前】

- HDMI, the HDMI logo, and the term "High Definition Multimedia Interface" are trademarks or registered trademarks of HDMI Licensing, LLC.

【変更後】

記載削除

お問い合わせ先番号

お客さまセンター

総合・料金について（通話料無料）

一般電話からは	au電話からは
0077-7-111	局番なしの157番

PRESSING ZERO WILL CONNECT YOU TO AN OPERATOR AFTER CALLING 157 ON YOUR au CELLPHONE.

紛失・盗難時の回線停止のお手続き、操作方法について（通話料無料）

一般電話からは	au電話からは
0077-7-113	局番なしの113番

上記の番号がご利用になれない場合、下記の番号にお電話ください。（無料）

0120-977-033（沖縄を除く地域）

0120-977-699（沖縄）

安心ケータイサポートセンター

紛失・盗難・故障について（通話料無料）

一般電話／au電話から

0120-925-919

受付時間　9:00～21:00（年中無休）

この取扱説明書の用紙には、環境に配慮した植林木を使用しています。

取扱説明書リサイクルにご協力ください。

このマークのあるお店で回収し、循環再生紙として再利用します。お近くのauショップへお持ちください。

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し、貴重な資源を再利用するためにお客様が不要となってお持ちになる電話機・電池・充電器を、ブランド・メーカーを問わず マークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

2012年10月第1.1版

発売元：KDDI（株）・沖縄セルラー電話（株）

輸入元：Pantech Wireless Japan Inc.

製造元：Pantech Co., Ltd.